



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 30 日

要請番号(JL 472 - 11 - B - 02)

調査者名: 山田 幸

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
スーダン	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	24 / 2
			3	24 / 3	年 月 日から
開発課題 スーダン その他開発課題					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) カッサラ州農林灌漑省 (受入機関名)(英語) Kassala State Ministry of Agriculture, Forestry and Irrigation				
	2) 配属先名 (日本語) 技術移転普及局 (英語) Technology Transfer and Extension Administration				
	3) 任地 カッサラ州カッサラ郡及びワドエルヘレウ郡 首都(ハルツーム)から 東 方向 550 Km 主要都市(カッサラ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カッサラ州農林灌漑省技術移転普及局は同州政府の農業技術及び生活改善に係る普及を担う部署である。州内には23か所の農業普及センターがあり、農業技術普及を行う農業普及員とともに、主に女性の生計向上・生活改善活動支援する農村開発普及員が配置されている。州全体の普及員は57名であり、このうち農業技術普及を担当する農業普及員が28名、村落開発を担当する農村開発普及員は18名となっている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カッサラ州はスーダン東部に位置する人口約180万人の州でありエチオピア及びエリトリアと国境を接し国内外から多くの避難民を受け入れている。同州の経済基盤は農畜産業に大きく依存しているが、干ばつや紛争の影響により畜産・農業生産基盤が縮小し、食料増産や食料購入に必要な現金収入の確保が課題となっている。本隊員は、同州農林灌漑省普及局の普及員をカウンターパートとし、村落普及活動への支援を行う。なお2011年5月に開始した技術協力「カッサラ州基本行政サービス向上による復興支援プロジェクト」において村落生計向上に関する普及活動が計画されていることから、同プロジェクトとの緩やかな連携・補完が期待される。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. カッサラ州農林灌漑普及局を拠点に同局職員とともに村落普及活動(生活改善、保健衛生、青少年教育等の意識向上プログラム)を行う。 2. 同局ニューハルファ普及区ワドエルヘレウ郡普及センターを拠点に同地区担当の農村開発普及員とともに村落普及活動を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カッサラ州農林灌漑省技術移転普及局普及部長(男性50代) カッサラ普及区農村開発普及員、10名、20~50代 ニューハルファ普及区(ワドエルヘレウ郡含む)農村開発普及員、3名、20~50代		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) アラビア語 () 英語 ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(女性) 性別理由: 任地の慣習上、女性向け普及活動は同性のみ ・学歴()() 学歴理由: ・経歴()() 経歴理由: ・青少年教育、保健衛生教育に関する基礎知識 理由: 活動の計画、実施に必要なため ・地域でのコミュニティ活動経験 理由: 活動の計画、実施に必要なため				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(砂漠) 気温(30~45℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 3 日

要請番号(JL 512- 11- B- 01)

調査者名:樋口 和彦

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガーナ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 2
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 基礎生活分野の改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方政府・地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Rural Development
	2) 配属先名 (日本語) サベルグ郡役所 (英語) Savelugu District Assembly
	3) 任地 ノーザン州サベルグ 首都(アクラ)から 北 方向 700 Km 主要都市(タマレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北部主要都市タマレに隣接する郡の行政機関。地域開発課は、従来、「子どもの権利保護」「女性の地位向上」「ギニアワーム感染症撲滅」を事業の柱として掲げており、ギニアワームに関しては保健局との連携により昨年撲滅に成功したとされている。同課には2009年6月および2010年5月からJOCVが計2名配属されており、それぞれの担当村落で女性の地位向上や子どもの権利保護に資する活動を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地域開発課の管轄下には約150の村落があるが、巡回スタッフの不足等により地域住民へのサポートが十分に行き届いていない状況である。現在派遣中のJOCVは、それぞれ異なる村落を2村ずつ担当し、住民のニーズを把握し、地域にあるリソースを活用して、主に女性グループによるシアバタービジネスの活性化や児童労働に関する啓発活動、農業普及などを行っている。これらの活動に対する配属先の評価は高く、異なる村落において新たな活動を展開する人材としてJOCVの要請に至っている。従って、前任者2名の活動を引き継ぐのではなく、実質的に新規の活動を求める要請である。また先方が提供できる住居の都合により1名のみのも要請である。	
	2) 期待される具体的業務内容 地域開発課の事業指針である「子どもの権利保護」「女性の地位向上」等に資する活動を管轄村落で実施する。 ・同僚とともに管轄村落を訪問し、住民の現状とニーズを把握する。 ・管轄村落の中から担当村落を選定し、住民とともに子どもの権利保護や女性の地位向上に資する活動を実施。 ・可能な範囲で地域開発課内の事務作業をサポートし、効率化を図る。 住民の多くは、英語が話せないため、現地語を積極的に習得して、住民と円滑なコミュニケーションをはかり、活動することが求められる。また、地域開発課のスタッフは不足しているため、担当村落選定後は、自ら率先して住民と活動を組み立てていくこと、地域開発課との情報共有、報告・連絡・相談を怠らない姿勢が肝要。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 地域開発課長 男性40歳代 フィールドワーカー 男性30歳代1名、女性30歳代3名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ダバニ語)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・学歴 (大卒) ・経験 (社会経験) (2年以上) ・参加型開発の基礎的な知識 ・小型自動二輪以上	・性別 (女性) 性別理由: 女性を中心とした活動が想定されるため 学歴理由: 配属先同僚とのバランスを図るため 経験理由: 配属先希望 理由: 活動上必要なため 理由: 活動上必要なため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車	a		x

村落巡回活動が求められているため。

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバンナ) 気温(25~40℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 515 - 11 - B - 18)

調査者名: 飯野 文華

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ケニア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○ 新規 ◎ 交替 2 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	24 / 2	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	24 / 3	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 市場に対応した農業開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 水灌漑省 (受入機関名)(英語) Ministry of Water and Irrigation
	2) 配属先名 (日本語) ムベエレ北県灌漑事務所 (英語) District Irrigation Office, Mbeere North District
	3) 任地 イースタン州ムベエレ北県シアカゴ 首都(ナイロビ)から 北東 方向 250 Km 主要都市(エンブ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は水灌漑省の県事務所。管轄地域の農民に対して灌漑設備の普及のために指導を行っている。また、主に農業省とも連携しながら農業の普及と生産の向上に携わっている。現在域内では4つの小規模灌漑普及プロジェクトを行っており、そのうち最も普及の進んでいるのが2005年から2010年まで実施されたJICAの小規模灌漑管理プロジェクトによるものである。年間予算は約500万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2005年から2010年までJICAの灌漑プロジェクトが実施され、2009年からの前任者による住民組織支援の結果、現在では地域住民による灌漑設備の導入と管理、農業事務所と連携した営農支援も始まっている。同事務所ではその後にさらに3つの灌漑プロジェクトが開始され、灌漑事務官が管轄区域を巡回し、住民への指導と現状の把握を行っているが、管轄区が広くプロジェクト数も多いために、特に後進地域では十分な管理が行えていない。先進地区をモデルとし、引き続き支援とモニタリングを行うとともに、他の地域に対しても、灌漑設備の管理、農作物による収入向上等、より多くの住民への知識・技術の普及を行うことを期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは県水灌漑事務官および本省配属JICA灌漑アドバイザーの指導を仰ぎながら、以下の活動に取り組む。 ①管轄地域(4ヶ所)を巡回し、住民に灌漑についての理解促進を行う。 ②住民と共に灌漑設備の設置を行い、維持管理について助言を行う。 ③住民組織の効果的な運営についての助言や、効果的な組織運営のための情報利活用や調整を行う。 ④農作物による収入向上のためのマーケット調査及び作物栽培への助言および研修等の調整を行う。 ⑤事務所にて巡回記録のデータ管理や視聴覚資料の作成に関する支援を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンタ、事務機材等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県灌漑事務官 1名(50代男性)、事務所職員 2名(60代男性/工務担当、40代男性/事務担当)、指導対象: 地域の農家グループ(約60~100世帯×4グループ)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由:	・ 学歴 () () 学歴理由:	・ 経験 () () 経験理由:
	・ 組織運営の経験(サークル活動等を含む) 理由: 住民組織の支援が主な活動となるため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(半乾燥) 気温(15~35℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 11 日

要請番号(JL 515 - 11 - B - 19)

調査者名:阿部 昌宏

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ケニア	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目 自然資源管理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英) Natural Resource Management			1	24 / 2	年 月 から
				2	24 / 3	
		3	/			

開発課題 ケニア その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) NGO調整評議会 (受入機関名)(英語) The Non-Governmental Organisation Co-ordination Board
	2) 配属先名 (日本語) NGOパクトケニア (英語) NGO PACTKENYA
	3) 任地 コースト州ムサンブエニ県シモニ 首都(ナイロビ)から 南東 方向 500 Km 主要都市(モンバサ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は2001年に正式に登録された開発NGOで、活動綱領に「女性エンパワーメント」「環境と土地資源管理」等を掲げ、全国で多数のプロジェクトを実施する。ボランティアの関わるプロジェクトは、これまでUNDP (2007年-2009年)、EU-RECOMAP (2009年-2011年4月) の支援を受け、現在は2010年4月から36ヶ月間で、総額約5,700万円のEUからの支援を受け実施中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、海洋・沿岸環境負荷軽減を目的に、地域で盛んな漁獲の代替となる持続可能な自然資源利用による生計手段の提案・普及に取組み、周辺5か村5グループ約100名(殆どが女性)によるカラギナン(ゲル化剤、増粘剤等の食品添加物等に利用)の原材料となる海藻(キリンサイ)養殖、及び約150名(約7割が女性)による養蜂による生計向上プロジェクトを実施している。今後、事業の拡大が予定されるなか、グループ間の調整やモニタリング等、プロジェクト業務支援を目的にボランティア要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアはプロジェクトスタッフと協力して以下の業務等に取り組む。 ① 生産組合業務-出荷時等のグループ間の調整を行う。 ② モニタリング業務-グループのモニタリングを行い、技術・経営面等の問題抽出を行うと共にその解決法を提案する。 ③ マーケティング業務-生製品の付加価値、ローカルマーケット開拓について助言する。 ④ 会計業務-グループの会計をモニタリングし経営上の助言を行う。 ⑤ 環境評価業務-プロジェクト事業の周辺環境への影響評価を行う。 ⑥ 持続可能な自然資源活用による、その他の生計手段の提案を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 転換分離器及び防護服(以上養蜂用)、車両、事務所備品 (OA機器、机、椅子)等

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・プログラムオフィサー (土地資源管理/40代男性) ・プログラムオフィサー (地域開発/30代男性) ・養蜂専門家 (50代男性)	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) スワヒリ語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 同僚と同等以上の学歴が望まれるため ・経験 () () 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: コミュニティの巡回に必要なため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(高温多湿) 気温(20~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 29 日

要請番号(JL 524 - 11 - B - 10)

調査者名: 大原 健治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 2
	職種(英) Rural Community Development			3	24 / 3
	指導科目(英)				年 月 日 から

開発課題 保健医療・衛生水準の向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 灌漑水資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Irrigation and Water Development
	2) 配属先名 (日本語) ムジンバ県水資源局 (英語) Mzimba District Water Development Office
	3) 任地 ムジンバ 首都(リロングウェ)から 北 方向 270 Km 主要都市(ムジンバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 水資源局は大きく2つの部局に分かれ、主に井戸などの水資源の開発にあたる水資源局、もう一つは施設の運営維持管理を担当している給水衛生局である。予算は毎年100万円程度である。同県には深井戸が約5,000井ある。同地区では、過去に日本の無償資金援助にて、300井以上の深井戸が掘られている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同地区では外国の支援により、村落地域にて深井戸が掘られた。しかしその維持管理は人材不足、資金不足などの理由で対応困難な場合が多く、ボランティアの要請となった。井戸に対する水利用組合の組織化や、メンテナンス費用のための銀行口座の開設、メンテナンス講習会の実施などが行われているが、必ずしも全ての井戸が対象にはなっていない。現在の問題は住民の協力が得られず、メンテナンス費用が集まらないことによる財源不足により、パーツが交換されないことによる、井戸全体への悪影響や故障である。隊員には井戸の簡易な予防メンテナンスの認識の普及や水利組合の組織強化が期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 井戸が掘られた村を巡回し、井戸の状況を調査してまとめる。 2. 井戸水管理組合の活性化やメンテナンス指導を行う 3. 水に関する衛生指導を地域住民に対して行う。 なお、井戸の構造やハンドポンプの特徴・メンテナンス方法などについては、日本での派遣前研修で習得が可能である。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 メンテナンスツールキット

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 水管理助手 8 名 (高卒程度)	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (トウンプカ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	---	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: ・ 学歴 (高卒) () 学歴理由: ・ 経験 (社会経験) (2年以上) 経験理由: ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回活動が期待されているため ・ 組織運営の経験 理由: 活動上必要となるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車	a		x

巡回活動のため単車の活動が必要
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(15~30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 545 - 11 - B - 07)

調査者名: 古川 順

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 2
	職種(英) Rural Community Development			3	24 / 3
	指導科目(英)				年 月 から
開発課題 生活用水供給					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government				
	2) 配属先名 (日本語) ミティアナ県庁 (英語) Mityana District Local Government				
	3) 任地 ミティアナ県ミティアナ 首都(カンパラ)から 西 方向 70 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車)で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ミティアナ県は8のサブ郡に分かれ、人口は約30万人である。1999年から2002年にかけて、日本の無償資金協力で同県を含む5県に約450本の深井戸が掘られた。同県庁地域開発課は、業務の一環として、地域住民による水源施設の管理・運営などを推奨・実施している。現在、同県内では、村落開発普及員2名、理数科教師隊員1名、野菜栽培隊員1名が活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県内には数多くの井戸があるが、井戸設置時に組織された水管理組合が十分機能せず、維持管理できずに使用不能になったまま放置されている井戸が多く存在する。その結果、住民たちは「安全な水」を利用できずに溜池などの汚れた水を使わざるをえなくなっている。これらの問題に対し、住民が自ら継続的に水源の維持管理ができる体制作りを支援するために本要請が挙げられた。				
	2) 期待される具体的業務内容 県庁の地域開発課に所属し、近隣のサブ郡において、以下の業務を実施する。 ①地域住民の安全な水の確保支援や保健衛生活動を推進する。 ②所得向上・生活改善につながる活動を提言し、その実施を支援する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県庁の地域開発課職員		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ガンダ語)		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験() () 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 村々を巡回して活動するため ・地域コミュニティ活動の経験 理由: 地域に溶け込み住民と協働する必要がある				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車					x
村落地域を巡回するため					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
地域	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 545 - 11 - B - 08)

調査者名: 古川 順

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○ 新規 ◎ 交替 3 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	24 / 3
開発課題 生活用水供給					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government				
	2) 配属先名 (日本語) マサカ県庁 (英語) Masaka District Local Government				
	3) 任地 マサカ県チャナムカカ 首都(カンバラ)から 南西 方向 140 Km 主要都市(マサカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マサカ県は22のサブ郡に分かれ、人口は約83万人である。2003年から2005年にかけて、日本の無償資金協力で同県を含む3県に100本以上の深井戸が掘られた。同県庁地域開発課は、業務の一環として、地域住民による水源施設の管理・運営などを推奨・実施している。現在、同県内では、村落開発普及員2名、理数科教師隊員1名、野菜栽培隊員1名が活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県内には数多くの井戸があるが、井戸設置時に組織された水管理組合が十分機能せず、維持管理できずに使用不能になったまま放置されている井戸が多く存在する。その結果、住民たちは「安全な水」を利用できずに溜池などの汚れた水を使わざるをえなくなっている。これらの問題に対し、住民が自ら継続的に水源の維持管理ができる体制作りを支援するために本要請が挙げられた。				
	2) 期待される具体的業務内容 県庁の地域開発課に所属し、チャナムカカ・サブ郡において、以下の業務を実施する。 ①地域住民の安全な水の確保支援や保健衛生活動を推進する。 ②所得向上・生活改善につながる活動を提言し、その実施を支援する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県庁の地域開発課職員		5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (ガンダ語) ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 () () 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 村々を巡回して活動するため ・地域コミュニティ活動の経験 理由: 地域に溶け込み住民と協働する必要がある				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車					x
村落地域を巡回するため					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		
況域	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 545 - 11 - B - 09)

調査者名: 古川 順

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	24 / 3
年 月 から					
開発課題 生活用水供給					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government				
	2) 配属先名 (日本語) ムピジ県庁 (英語) Mpigi District Local Government				
	3) 任地 ムピジ県ブワマ 首都(カンバラ)から 西 方向 70 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムピジ県は16のサブ郡に分かれ、人口は約45万人である。1999年から2002年にかけて、日本の無償資金協力で同県を含む5県に約450本の深井戸が掘られた。同県庁生産局は、農業・畜産関連の業務を担当しており、その一環として、灌漑だけでなく住民が「安全な水」を獲得する支援も実施している。現在、同県庁の水・衛生事務所および獣医事務所等で青年海外協力隊員が活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県内には数多くの井戸があるが、井戸設置時に組織された水管理組合が十分機能せず、維持管理できずに使用不能になったまま放置されている井戸が多く存在する。その結果、住民たちは「安全な水」を利用できずに溜池などの汚れた水を使わざるをえなくなっている。これらの問題に対し、前任者は住民が自ら継続的に水源の維持管理ができる支援を実施したが、更に支援していく必要があるために後任隊員の派遣が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 県庁の生産局に所属し、ブワマ・サブ郡において、以下の業務を実施する。 ①地域住民の安全な水の確保支援や保健衛生活動を推進する。 ②ネリカ米など換金作物の紹介や灌漑施設の作成支援など農産物向上のための支援を行う。 ③所得向上・生活改善につながる活動を提言し、その実施を支援する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県庁の生産局職員		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ガンダ語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験()() 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 村々を巡回して活動するため ・地域コミュニティ活動の経験 理由: 地域に溶け込み住民と協働する必要がある 				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車					x
村落地域を巡回するため					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

調査者名: 古川 順

要請番号(JL 545 - 11 - B - 10)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	24 / 1	年 月 日 から
	職種(英) Rural Community Development			2	24 / 2	
指導科目(英)	3	24 / 3				

開発課題 生活用水供給

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) ゾンバ県庁 (英語) Gomba District Local Government
	3) 任地 ゾンバ県チェゴンザ 首都(カンバラ)から 西 方向 80 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ゴンバ県は2010年7月にムピジ県より分割された新設県である。1999年から2002年にかけて、日本の無償資金協力で旧ムピジ県を含む5県に約450本の深井戸が掘られた。同県庁水・衛生事務所は、地域への衛生的で安全な水の供給、地域住民による水源施設の管理・運営などを推奨・実施している。現在、同県庁生産局にも村落開発普及員が派遣中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県内には数多くの井戸があるが、井戸設置時に組織された水管理組合が十分機能せず、維持管理できずに使用不能になったまま放置されている井戸が多く存在する。その結果、住民たちは「安全な水」を利用できずに溜池などの汚れた水を使わざるをえなくなっている。これらの問題に対し、住民が自ら継続的に水源の維持管理ができる体制作りを支援するために本要請が挙げられた。
	2) 期待される具体的業務内容 県庁の水・衛生事務所に所属し、以下の業務を実施する。 ①安全な水の確保のために、水源を管理していくことの重要性を住民に理解してもらって啓発活動を行う。 ②近隣の村々を巡回し、井戸の使用管理状況を把握する。 ③井戸の管理者組合の組織化や運営方法に関して助言する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県庁の水・衛生事務所員 ハンドポンプメカニック	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (ガンダ語) () 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許 () - 性別 () 性別理由: ・ 学歴 () () 学歴理由: ・ 経歴 () () 経歴理由: ・ 小型自動二輪以上 理由: 村々を巡回して活動するため ・ 地域コミュニティ活動の経験 理由: 地域に溶け込み住民と協働する必要がある
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ●單車 ○自転車			×

村落地域を巡回するため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(□安定 □不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 水道(□安定 □不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)
電 話	(□インターネット可 □通話可 □不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 545 - 11 - B - 11)

調査者名: 古川 順

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	24 / 3
開発課題 生活用水供給					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government				
	2) 配属先名 (日本語) チャンクワンジ県庁 (英語) Kyankwanzi District Local Government				
	3) 任地 チャンクワンジ県ブクウィリ 首都(カンバラ)から 北西 方向 150 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車)で約 3 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チャンクワンジ県は2010年7月にチボガ県より分割された新設県である。1999年から2002年にかけて、日本の無償資金協力で旧チボガ県を含む5県に約450本の深井戸が掘られた。同県庁水・衛生事務所は、地域への衛生的で安全な水の供給、地域住民による水源施設の管理・運営などを推奨・実施している。2010年末まで同県内で村落開発普及員(旧チボガ県庁配属)がネリカ米普及のための活動を実施していた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県内には数多くの井戸があるが、井戸設置時に組織された水管理組合が十分機能せず、維持管理できずに使用不能になったまま放置されている井戸が多く存在する。その結果、住民たちは「安全な水」を利用できずに溜池などの汚れた水を使わざるをえなくなっている。これらの問題に対し、住民が自ら継続的に水源の維持管理ができる体制作りを支援するために本要請が挙げられた。				
	2) 期待される具体的業務内容 県庁の水・衛生事務所に所属し、以下の業務を実施する。 ①安全な水の確保のために、水源を管理していくことの重要性を住民に理解してもらい啓発活動を行う。 ②近隣の村々を巡回し、井戸の使用管理状況を把握する。 ③井戸の管理者組合の組織化や運営方法に関して助言する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県庁の水・衛生事務所員 ハンドポンプメカニック		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ガンダ語)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験()() 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 村々を巡回して活動するため ・地域コミュニティ活動の経験 理由: 地域に溶け込み住民と協働する必要がある 				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車					×
村落地域を巡回するため					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし		
	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 545 - 11 - B - 12)

調査者名: 佐藤 宏美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	24 / 1	日系/短期等 年 月 日 から
	職種(英) Rural Community Development			2	24 / 2	
指導科目(英)	3	24 / 3				

開発課題 農業近代化促進

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) ムバレ県庁 (英語) Mbale District Local Government
	3) 任地 ムバレ県ムバレ 首都(カンバラ)から 東 方向 300 Km 主要都市(ムバレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムバレ県はウガンダ東部、ケニア国境の近くに位置し、早くからケニアとの交易地として栄えてきた。その中心ムバレタウンは東部最大の商業都市である。ムバレを中心とする東部地域はウガンダのなかでも稲作が盛んな地域であり、JICAは2011年まで「東部ウガンダ持続型灌漑農業開発計画」を同県生産局農業課職員とともに実施してきた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダでは、サブサハラアフリカ諸国の中でも米の栽培が急速に拡大した国の一つである。CARD (アフリカ稲作振興のための共同体) もサブサハラアフリカの米生産を2017年までに倍増させることを目標に掲げており、一層の稲作普及が求められている。JICAは2008年より「米振興プログラム」を開始し、専門家と協力しながらウガンダへの稲作栽培技術移転を目指している。しかしながらまだ米農家の技術には改善の余地があり、適正な栽培方法の指導が求められることから、ボランティアが要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 活動地域の米作状況を調査把握した上で、 ①活動地域内の米栽培に関心のある農家を選定する。 ②稲作分野のJICA専門家の指導・助言を得て、地域農業普及員や農家グループとともに、米栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。 ③栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握し、改善に努める。 ④農家の収入向上につながるようなアイデアを紹介する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生産局長 1名 生産局農業課長 1名 地域農業普及員 各副郡に1名	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (ギス語) ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: ・ 学歴 () () 学歴理由: ・ 経験 () () 経験理由: ・ 小型自動二輪以上 理由: コミュニティを巡回するため ・ 農業の経験があるか、農業に関心があること 理由: 活動上、必要とされるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車			X

コミュニティを巡回するため。
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(亜熱帯) 気温(15-25℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 545 - 11 - B - 13)

調査者名: 佐藤 宏美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 3 代目	◎2年	1	24 / 2
	指導科目		○1年	2	24 / 3
	職種(英) Rural Community Development		○ヶ月	3	/
	指導科目(英)				年 月 日
開発課題 農業近代化促進					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government				
	2) 配属先名 (日本語) チボガ県庁 (英語) Kiboga District Local Government				
	3) 任地 チボガ県チボガ 首都(カンパラ)から 北西 方向 220 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車)で約 3.5 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チボガ県は県全体が山間地域に位置する人口14万人の小規模な県である。人口の95%が村落部に居住し、大部分が農業あるいは農業関連産業に従事している。県の主要作物はコーヒー、マトケ、メイズであり、また畜産も盛んである。収入向上のために農家には米栽培の導入が奨励されはじめている。ボランティアの受入にも好意的であり、米普及のための村落開発普及員が2011年までに2名派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダでは、サブサハラアフリカ諸国の中でも米の栽培が急速に拡大した国の一つである。CARD(アフリカ稲作振興のための共同体)もサブサハラアフリカの米生産を2017年までに倍増させることを目標に掲げており、一層の稲作普及が求められている。JICAは2008年より「米振興プログラム」を開始し、専門家と協力しながらウガンダへの稲作栽培技術移転を目指している。しかしながらまだ米農家の技術には改善の余地があり、適切な栽培方法の指導が求められることから、米栽培の普及を加速させるために長期隊員の派遣が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 活動地域の米作状況を調査把握した上で、 ①活動地域内の米栽培に関心のある農家を選定する。 ②稲作分野のJICA専門家の指導・助言を得て、地域農業普及員や農家グループとともに、米栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。 ③栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握し、改善に努める。 ④農家の収入向上につながるようなアイデアを紹介する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生産局長 1名 生産局農業課長 1名 地域農業普及員 各副郡に1名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ガンダ語)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験()() 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 村落部への巡回に必要なため ・農業の経験があるか、農業に関心があること 理由: 活動上、必要なため 				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車					×
村落部への巡回に必要なため					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

調査者名: 佐藤 宏美

要請番号(JL 545 - 11 - B - 14)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○ 新規 ○ 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 1 ヶ月	1	24 / 2
	指導科目			2	24 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/

開発課題 農業近代化促進

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) クミ県庁 (英語) Kumi District Local Government
	3) 任地 クミ県クミ 首都(カンバラ)から 北東 方向 350 Km 主要都市(ムレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) クミ県は人口16万人、ウガンダのテソ地域の中核都市である。人口の大部分が農業あるいは農業関連産業に従事している。クミ県は2008年から2011年まで実施されたJICAの技術協力プロジェクト「東部ウガンダ灌漑農業開発プロジェクト」の対象地域であり、地域の稲作への関心も高い。ボランティアの受入にも好意的であり、米普及のための村落開発普及員が2011年までに2名派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダでは、サブサハラアフリカ諸国の中でも米の栽培が急速に拡大した国の一つである。CARD(アフリカ稲作振興のための共同体)もサブサハラアフリカの米生産を2017年までに倍増させることを目標に掲げており、一層の稲作普及が求められている。JICAは2008年より「米振興プログラム」を開始し、専門家と協力しながらウガンダへの稲作栽培技術移転を目指している。しかしながらまだ米農家の技術には改善の余地があり、適切な栽培方法の指導が求められることから、米栽培の普及を加速させるために長期隊員の派遣が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 活動地域の米作状況を調査把握した上で、 ①活動地域内の米栽培に関心のある農家を選定する。 ②稲作分野のJICA専門家の指導・助言を得て、地域農業普及員や農家グループとともに、米栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。 ③栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握し、改善に努める。 ④農家の収入向上につながるようなアイデアを紹介する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生産局長 1名 生産局農業課長 1名 地域農業普及員 各副郡に1名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ニョロ語) ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経歴()() 経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由: 農村の巡回に必要なため ・農業の経験があるか、農業に関心があること 理由: 活動上、必要なため	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車 農村の巡回に必要なため			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(亜熱帯) 気温(20-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	---

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 545-11-B-15)

調査者名:佐藤 宏美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	24 / 2	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	24 / 3	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 農業近代化促進

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業畜産水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Animal Industry and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) NGO 笹川グローバル2000 (英語) NGO Sasakawa Global 2000
	3) 任地 ルウェロ県 首都(カンパラ)から 北 方向 50 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日本で立ち上げられた農業関係のNGOであり、アフリカの数か国で活動している。ウガンダでは主に農民グループの形成、農業技術の普及、農産物加工に力を入れており、ネリカ米の普及も行っている。年間予算は400,000米ドル。現在同NGO配属の長期隊員を2名派遣中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダでは、サブサハラアフリカ諸国の中でも米の栽培が急速に拡大した国の一つである。CARD(アフリカ稲作振興のための共同体)もサブサハラアフリカの米生産を2017年までに倍増させることを目標に掲げており、一層の稲作普及が求められている。JICAは2008年より「米振興プログラム」を開始し、専門家と協力しながらウガンダへの稲作栽培技術移転を目指している。しかしながらまだ米農家の技術には改善の余地があり、適切な栽培方法の指導が求められることから、米栽培の普及を加速させるために長期隊員の派遣が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 活動地域の米作状況を調査把握した上で、 ①活動地域内の米栽培に関心のある農家を選定する。 ②稲作分野のJICA専門家の指導・助言を得て、NGOスタッフとともに、米栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。 ③栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握し、改善に努める。 ④地域の稲作のモニタリング・マーケティング業務を行い配属先に報告する。 ⑤道路の補修作業を農民とともに行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル NGOスタッフ(Community Based Facilitator) 1名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ガンダ語)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験()() 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 巡回活動に必要な不可欠なため ・農業の経験があるか、農業に関心があること 理由: 活動上、必要なため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●單車 ○自転車		N	x

村落部を巡回するため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)
------------------	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 545 - 11 - B - 16)

調査者名: 佐藤 宏美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 2
	指導科目			2	24 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/

開発課題 農業近代化促進

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業畜産水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Animal Industry and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) 国立作物資源研究所 (英語) National Crops Resources Research Institute
	3) 任地 ワキソ県ナムロンゲ 首都(カンバラ)から 北 方向 25 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車)で約 1 時間
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業分野の研究・技術開発を担う国家農業研究機構(NARO)の傘下にある作物資源研究所は食用作物全般の研究実施機関である。JICAは2004年6月から個別専門家を継続的に派遣、2008年からはコメ振興プログラムのもと「ネリカ米振興プロジェクト」を開始、研究所においてネリカの品種試験、研修や種子の配付を通じた普及活動を展開してきた。2011年秋には新たなコメ振興プロジェクトが開始予定である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダでは、サブサハラアフリカ諸国の中でも米の栽培が急速に拡大した国の一つである。CARD(アフリカ稲作振興のための共同体)もサブサハラアフリカの米生産を2017年までに倍増させることを目標に掲げており、一層の稲作普及が求められている。JICAは2008年より「米振興プログラム」を開始し、専門家と協力しながらウガンダへの稲作栽培技術移転を目指している。しかしながらまだ米農家の技術には改善の余地があり、適切な栽培方法の指導が求められることから、米栽培の普及を加速させるために長期隊員の派遣が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 活動地域の米作状況を調査把握した上で、 ①活動地域内の米栽培に関心のある農家を選定する。 ②稲作分野のJICA専門家の指導・助言を得て、地域農業普及員や農家グループとともに、米栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。 ③栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握し、改善に努める。 ④農家の収入向上につながるようなアイデアを紹介する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現在米の研究を行っているCereal Programには総勢8名のResearcherがいる。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ガンダ語) ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験() () 経験理由: ・小型自動二輪以上 ・農業の経験があるか、農業に関心があること	理由: 巡回活動に必要不可欠なため 理由: 活動上、必要のため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			x

村落部を巡回するため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし
	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 545 - 11 - B - 17)

調査者名: 佐藤 宏美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	24 / 2	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	24 / 3	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 農業近代化促進

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) ソロティ県庁 (英語) Soroti District Local Government
	3) 任地 ソロティ県ソロティ 首都(カンパラ)から 北東 方向 400 Km 主要都市(ムバレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ソロティ県は人口20万人の東部テソ地域を中心とする地方都市である。人口の大部分が農業あるいは農業関連産業に従事している。JICAはWFPと連携し今までにテソ地域の農民グループを対象としたネリカ米研修を実施してきた。米普及のための村落開発普及員が2011年までに4名派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダでは、サブサハラアフリカ諸国の中でも米の栽培が急速に拡大した国の一つである。CARD(アフリカ稲作振興のための共同体)もサブサハラアフリカの米生産を2017年までに倍増させることを目標に掲げており、一層の稲作普及が求められている。JICAは2008年より「米振興プログラム」を開始し、専門家と協力しながらウガンダへの稲作栽培技術移転を目指している。しかしながらまだ米農家の技術には改善の余地があり、適切な栽培方法の指導が求められることから、米栽培の普及を加速させるために長期隊員の派遣が要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 活動地域の米作状況を調査把握した上で、 ①活動地域内の米栽培に関心のある農家を選定する。 ②稲作分野のJICA専門家の指導・助言を得て、地域農業普及員や農家グループとともに、米栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。 ③栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握し、改善に努める。 ④農家の収入向上につながるようなアイデアを紹介する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生産局長 1名 生産局農業課長 1名 地域農業普及員 各副郡に1名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (テソ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験()() 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 巡回活動に必要不可欠なため ・農業の経験があるか、農業に関心があること 理由: 活動上、必要なため		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			x

村落部を巡回するため
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 545 - 11 - B - 18)

調査者名: 佐藤 宏美

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 2
	指導科目			2	24 / 3
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から
開発課題 農業近代化促進					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業畜産水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Animal Industry and Fisheries				
	2) 配属先名 (日本語) NGO 笹川グローバル2000 (英語) NGO Sasakawa Global 2000				
	3) 任地 ナムトゥンバ県 首都(カンパラ)から 北東 方向 150 Km 主要都市(ジンジャ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日本で立ち上げられた農業関係のNGOであり、アフリカの数か国で活動している。ウガンダでは主に農民グループの形成、農業技術の普及、農産物加工に力を入れており、ネリカ米の普及も行っている。年間予算は400,000米ドル。現在同NGO配属の長期隊員を2名派遣中。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダでは、サブサハラアフリカ諸国の中でも米の栽培が急速に拡大した国の一つである。CARD(アフリカ稲作振興のための共同体)もサブサハラアフリカの米生産を2017年までに倍増させることを目標に掲げており、一層の稲作普及が求められている。JICAは2008年より「米振興プログラム」を開始し、専門家と協力しながらウガンダへの稲作栽培技術移転を目指している。しかしながらまだ米農家の技術には改善の余地があり、適切な栽培方法の指導が求められることから、米栽培の普及を加速させるために長期隊員の派遣が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 活動地域の米作状況を調査把握した上で、 ①活動地域内の米栽培に関心のある農家を選定する。 ②稲作分野のJICA専門家の指導・助言を得て、NGOスタッフとともに、米栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。 ③栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握し、改善に努める。 ④地域の稲作のモニタリング・マーケティング業務を行い配属先に報告する。 ⑤道路の補修作業を農民とともに進行。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル NGOスタッフ(Community Based Facilitator) 1名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ガンダ語・ソガ語)		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: ・ 学歴 () () 学歴理由: ・ 経験 () () 経験理由: ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回活動に必要不可欠なため ・ 農業の経験があるか、農業に関心があること 理由: 活動上、必要なため 				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車				N	X
村落部を巡回するため					
* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能, X:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況域	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JVA ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 545 - 11 - B - 19)

調査者名:佐藤 宏美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 2
	指導科目			2	24 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/
年 月 日 から					
開発課題 農業近代化促進					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government				
	2) 配属先名 (日本語) マシンディ県庁 (英語) Masindi District Local Government				
	3) 任地 マシンディ県マシンディ 首都(カンバラ)から 北西 方向 217 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マシンディ県はウガンダ西方に位置する県であり、人口約21万人。スーダンとの交易の中継地として期待され開発が進められている。近年湿地帯を中心に米作の試験栽培が始まっている。主要な民族はニョロ族。2009年から県内にネリカ米普及のため村落開発普及員隊員が3名派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダでは、サブサハラアフリカ諸国の中でも米の栽培が急速に拡大した国の一つである。CARD(アフリカ稲作振興のための共同体)もサブサハラアフリカの米生産を2017年までに倍増させることを目標に掲げており、一層の稲作普及が求められている。JICAは2008年より「米振興プログラム」を開始し、専門家と協力しながらウガンダへの稲作栽培技術移転を目指している。しかしながらまだ米農家の技術には改善の余地があり、適切な栽培方法の指導が求められることから、米栽培の普及を加速させるために長期隊員の派遣が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 活動地域の米作状況を調査把握した上で、 ①活動地域内の米栽培に関心のある農家を選定する。 ②稲作分野のJICA専門家の指導・助言を得て、地域農業普及員や農家グループとともに、米栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。 ③栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握し、改善に努める。 ④農家の収入向上につながるようなアイデアを紹介する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等、特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生産局長 1名 生産局農業課長 1名 地域農業普及員 各副郡に1名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ニョロ語) ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験() () 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 農村の巡回に必要なため ・農業の経験があるか、農業に関心があること 理由: 活動上、必要のため				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車 農村の巡回に必要なため					×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(亜熱帯) 気温(20-30℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

調査者名: 穴田 拓治

要請番号(JL 551 - 11 - B - 14)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ザンビア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1	年 月 から
	指導科目			2	24 / 3	
	職種(英) Rural Community Development			3	/	
	指導科目(英)					

開発課題 小規模自給農家の自立発展

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperatives
	2) 配属先名 (日本語) ルウィング郡農業事務所 (英語) Luwingu District Agricultural Coordinator's Office
	3) 任地 北部州ルウィング 首都(ルサカ)から 北 方向 1030 Km 主要都市(カサマ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先である郡農業事務所はルウィング郡の農業行政を司っている。郡農業調整官のもと、普及、作物、畜産、水産、灌漑、市場等の現地専門家が配置され、主任農業官、農業普及員による農民への支援を行っている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同郡では、農業協同組合省とJICAとの共同プロジェクトで開発された参加型村落手法を用いた村落開発を目的とする。後続プロジェクト「農村振興能力向上プロジェクト(RESCAP)」が展開されている。同プロジェクトでは普及員が中心となって村人自身による生活向上のための小規模なプロジェクト(マイクロプロジェクト)の実施、管理、モニタリングの支援ならびに生活改善等が行われている。しかし現地農業普及員のみでは、農民の能力向上を図るにはまだまだ不十分な面もあるため、主任農業官SAOの指揮の下、現地普及員と共に協力し、プロジェクトの定着を図るためのフォローアップが必要とされている。	
	2) 期待される具体的業務内容 JICAプロジェクト専門家と必要に応じて情報共有を行ないながら、郡農業事務所主任農業官の指揮の下、主に農業普及員とともに以下の活動を行う ①参加型ワークショップの実施 ②マイクロプロジェクトの実施に係る各種活動の支援 ③マイクロプロジェクト実施中のモニタリング及び報告 また、必要に応じて郡農業事務所の業務支援を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、その他事務用品	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 郡農業調整官 男性 主任農業官および普及員 (25歳~50歳) 大卒レベル プロジェクトサイトの農民	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (ベンバ語)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: ・ 学歴 () () 学歴理由: ・ 経歴 () () 経歴理由: ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回先が広範囲に点在するため ・ 参加型開発の基礎知識 理由: 活動上必要な知識・スキルであるため	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車			X

巡回指導には単車が必要
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(サバンナ) 気温(5~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

要請番号(JL 551 - 11 - B - 16)

調査者名: 穴田 拓治

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/
年 月 日から					
開発課題 小規模自給農家の自立発展					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperatives				
	2) 配属先名 (日本語) チンサリ郡農業事務所 (英語) Chinsari District Agricultural Coordinator's Office				
	3) 任地 北部州チンサリ 首都(ルサカ)から 北 方向 860 Km 主要都市(ムピカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先である郡農業事務所はチンサリ郡の農業行政を司っている。郡農業調整官のもと、普及、作物、畜産、水産、灌漑、市場等の現地専門家が配置され、主任農業官、農業普及員による農民への支援を行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同郡では、農業協同組合省とJICAとの共同プロジェクトで開発された参加型村落手法を用いた村落開発を目的とする、後続プロジェクト「農村振興能力向上プロジェクト(RESCAP)」が展開されている。同プロジェクトでは普及員が中心となって村人自身による生活向上のための小規模なプロジェクト(マイクロプロジェクト)の実施、管理、モニタリングの支援ならびに生活改善等が行われている。しかし現地農業普及員のみでは、農民の能力向上を図るにはまだまだ不十分な面もあるため、主任農業官SAOの指揮の下、現地普及員と共に協力し、プロジェクトの定着を図るためのフォローアップが必要とされている。				
	2) 期待される具体的業務内容 JICAプロジェクト専門家と必要に応じて情報共有を行ないながら、郡農業事務所主任農業官の指揮の下、主に農業普及員とともに以下の活動を行う ①参加型ワークショップの実施 ②マイクロプロジェクトの実施に係る各種活動の支援 ③マイクロプロジェクト実施中のモニタリング及び報告 また、必要に応じて郡農業事務所の業務支援を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、その他事務用品				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 郡農業調整官 男性 主任農業官および普及員 (25歳~50歳) 大卒レベル プロジェクトサイトの農民		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ベンバ語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験()() 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 巡回先が広範囲に点在するため ・参加型開発の基礎知識 理由: 活動上必要な知識・スキルであるため				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●單車 ○自転車					x
巡回指導には單車が必要					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況 地 域	気候(サバンナ) 気温(5~35℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 560 - 11 - B - 01)

調査者名:河上 光代

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ベナン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1	年 月 から
	指導科目			2	24 / 2	
	職種(英) Rural Community Development			3	/	
	指導科目(英)					

開発課題 基礎教育の拡充

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 幼児・初等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Nursery and Primary Education
	2)配属先名 (日本語) アプロミセレテ視学官事務所 (英語) Center of School District of Akpro-Misserete
	3)任地 アプロミセレテ 首都(ポルトノヴォ)から 北 方向 12 Km 主要都市(コトヌー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はアプロミセレテ市内に点在する小学校75校および幼稚園11校を管轄し、管轄校の人事・財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の実施監督、教員研修企画・実施などの業務を担っている。視学官の指示のもと、3名の教育主事が管轄地域を分割担当し、日常的に各校への巡回指導を行っている。年間予算は約100万円。外国からの援助は受けていない。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の初等教育就学率は、2005年の初等教育の無料化を受けて大きな改善が見られるが、児童の感染症(マラリア、腸チフス、寄生虫等)罹患率は依然として高く、就学の継続性を阻害している要因にもなっている。JOCVは全国約14ヶ所の視学官事務所を拠点に、校内衛生環境の向上を目指した様々な活動(学校保健)を展開し、児童が健康に就学できるよう支援している。前任者は地域の小学校を巡回し、衛生環境にかかる調査を実施するとともに、選定したモデル校においてコンクールの参加推進や清掃キャンペーン等を実施した。同活動の効果発現には継続的な支援が必要であることから同要請に至った。
	2)期待される具体的業務内容 1.各校の抱える問題点(ゴミ散乱、トイレ外排泄、手洗い不徹底等)の明確化および問題意識の共有 2.管轄地域内小学校の現状把握および関係者(校長、教員、父母会等)との協力関係構築 3.校内衛生環境向上に対する学校側の主体的な参加・やる気を引き出せるような活動アイデアの提供 (例:視聴覚教材の作成、研修会・意見交換会・コンクールなどの企画・運営、歌や踊りを通じた意識付け、体験型学習など) 4.校内衛生環境向上に資する既存の枠組み強化に対する支援 (学校運営委員会および保健クラブの設置・活性化など)
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視学官(女性、50代) 教育指導主事(男性3名、50代)

資 格 条 件	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	()	

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許() ・性別() 性別理由:
・学歴() () 学歴理由:
・経歴() () 経歴理由:
・啓発活動、ワークショップの経験 理由:業務遂行上、必要となるため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ○単車 ◎自転車			x

管轄地域の学校を巡回するため
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯) 気温(20-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○HSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 560 - 11 - B - 02)

調査者名: 河上 光代

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベナン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 2
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 基礎教育の拡充

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 幼児・初等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Nursery and Primary Education
	2) 配属先名 (日本語) アブラフェ視学官事務所 (英語) Center of School District of Aplahoue
	3) 任地 アブラフェ 首都(ポルトノヴォ)から 北西 方向 178 Km 主要都市(コヌー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はアブラフェ市内に点在する小学校135校および幼稚園11校を管轄し、管轄校の人事・財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の実施監督、教員研修企画・実施などの業務を担っている。視学官の指示のもと、3名の教育主事が管轄地域を分割担当し、日常的に各校への巡回指導を行っている。年間予算は約130万円。外国からの援助は受けていない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の初等教育就学率は、2005年の初等教育の無料化を受けて大きな改善が見られるが、児童の感染症(マラリア、腸チフス、寄生虫等)罹患率は依然として高く、就学の継続性を阻害している要因にもなっている。JOCVは全国約14ヶ所の視学官事務所を拠点に、校内衛生環境の向上を目指した様々な活動(学校保健)を展開し、児童が健康に就学できるよう支援している。前任者は地域の小学校を巡回し、衛生環境にかかる調査・現状把握を行うとともに、選定したモデル校において衛生啓発授業や保健クラブ活動の推進等を実施した。同活動の効果発現には継続的な支援が必要であることから同要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 各校の抱える問題点(ゴミ散乱、トイレ外排泄、手洗い不徹底等)の明確化および問題意識の共有 2. 管轄地域内小学校の現状把握および関係者(校長、教員、父母会等)との協力関係構築 3. 校内衛生環境向上に対する学校側の主体的な参加・やる気を引き出せるような活動アイデアの提供(例:視聴覚教材の作成、研修会・意見交換会・コンクールなどの企画・運営、歌や踊りを通じた意識付け、体験型学習など) 4. 校内衛生環境向上に資する既存の枠組み強化に対する支援(学校運営委員会および保健クラブの設置・活性化など)	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視学官 1名(男性、50代) 教育指導主事 3名(男性、50代) 秘書 4名(男性、40~50代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験() () 経験理由: ・啓発活動、ワークショップの経験 理由: 業務遂行上、必要となるため 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車			x

管轄地域の学校を巡回するため
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況	気候(熱帯) 気温(20-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

調査者名:河上 光代

要請番号(JL 560 - 11 - B - 03)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベナン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	24 / 1	年 月 日 から
	職種(英) Rural Community Development			2	24 / 2	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 基礎教育の拡充

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 幼児・初等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Nursery and Primary Education
	2) 配属先名 (日本語) セメボジ視学官事務所 (英語) Center of School District of Seme-Kpodji
	3) 任地 セメボジ 首都(ポルトノヴォ)から 西 方向 15 Km 主要都市(コヌー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はセメボジ市内に点在する小学校221校および幼稚園31校を管轄し、管轄校の人事・財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の実施監督、教員研修企画・実施などの業務を担っている。視学官の指示のもと、4名の教育主事が管轄地域を分割担当し、日常的に各校への巡回指導を行っている。年間予算は約260万円。外国からの援助は受けていない。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の初等教育就学率は、2005年の初等教育の無料化を受けて大きな改善が見られるが、児童の感染症(マラリア、腸チフス、寄生虫等)罹患率は依然として高く、就学の継続性を阻害している要因にもなっている。JOCVは全国約14ヶ所の視学官事務所を拠点に、校内衛生環境の向上を目指した様々な活動(学校保健)を展開し、児童が健康に就学できるよう支援している。幼児・初等教育省に配属された隊員が、ウエメ・プラトー県内各地での学校保健活動推進に取り組んできたことを受けて、同視学官事務所からも隊員派遣が要請された。県局および県内複数の視学官事務所に配属される隊員と連携した活動も期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 各校の抱える問題点(ゴミ散乱、トイレ外排泄、手洗い不徹底等)の明確化および問題意識の共有 2. 管轄地域内小学校の現状把握および関係者(校長、教員、父母会等)との協力関係構築 3. 校内衛生環境向上に対する学校側の主体的な参加・やる気を引き出せるような活動アイデアの提供(例:視聴覚教材の作成、研修会・意見交換会・コンクールなどの企画・運営、歌や踊りを通じた意識付け、体験型学習など) 4. 校内衛生環境向上に資する既存の枠組み強化に対する支援(学校運営委員会および保健クラブの設置・活性化など)	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視学官(男性、50代) 教育指導主事(男性3名、女性1名、40代後半から50代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: ・ 学歴 () () 学歴理由: ・ 経歴 () () 経歴理由: ・ 啓発活動、ワークショップの経歴 理由: 業務遂行上、必要となるため 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車			X

管轄地域の学校を巡回するため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯) 気温(20-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 560 - 11 - B - 04)

調査者名: 河上 光代

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベナン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/
年 月 日から					
開発課題 基礎教育の拡充					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 幼児・初等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Nursery and Primary Education				
	2) 配属先名 (日本語) オガンラ視学官事務所 (ポルトノヴォ) (英語) Center of School District of Oganla (Porto-Novvo)				
	3) 任地 ポルトノヴォ 首都(ポルトノヴォ)から 北 方向 0 Km 主要都市(コトヌー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はポルトノヴォ市内に点在する小学校187校および幼稚園63校を管轄し、管轄校の人事・財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の実施監督、教員研修企画・実施などの業務を担っている。視学官の指示のもと、3名の教育主事が管轄地域を分割担当し、日常的に各校への巡回指導を行っている。年間予算は約350万円。外国からの援助は受けていない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の初等教育就学率は、2005年の初等教育の無料化を受けて大きな改善が見られるが、児童の感染症(マラリア、腸チフス、寄生虫等)罹患率は依然として高く、就学の継続性を阻害している要因にもなっている。JOCVは全国約14ヶ所の視学官事務所を拠点に、校内衛生環境の向上を目指した様々な活動(学校保健)を展開し、児童が健康に就学できるよう支援している。幼児・初等教育省に配属された隊員が、ウエメ・プラトー県内各地での学校保健活動推進に取り組んできたことを受けて、同視学官事務所からも隊員派遣が要請された。県局および県内複数の視学官事務所に配属される隊員と連携した活動も期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 各校の抱える問題点(ゴミ散乱、トイレ外排泄、手洗い不徹底等)の明確化および問題意識の共有 2. 管轄地域内小学校の現状把握および関係者(校長、教員、父母会等)との協力関係構築 3. 校内衛生環境向上に対する学校側の主体的な参加・やる気を引き出せるような活動アイデアの提供(例:視聴覚教材の作成、研修会・意見交換会・コンクールなどの企画・運営、歌や踊りを通じた意識付け、体験型学習など) 4. 校内衛生環境向上に資する既存の枠組み強化に対する支援(学校運営委員会および保健クラブの設置・活性化など)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視学官(男性、50代) 教育指導主事(男性1名、女性2名、40代後半から50代)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経歴() () 経歴理由: ・啓発活動、ワークショップの経験 理由: 業務遂行上、必要となるため 理由:				
活動用交通手段の必要性					
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度
管轄地域の学校を巡回するため					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域況	気候(熱帯) 気温(20-35℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし					



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 15 日

要請番号(JL 569 - 11 - B - 01)

調査者名: 淵上哲也

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カメルーン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○ 新規 ◎ 交替 2 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	24 / 3
					年 月 日から

開発課題 経済多様化による成長の強化

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・農村開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Development
	2) 配属先名 (日本語) フォセット・コミュニティ教育・開発センター (英語) Center for Community Education and Actions of Fosset
	3) 任地 西部州ヌーン県フンボット郡フォセット 首都(ヤウンデ)から 北西 方向 320 Km 主要都市(バッサム)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同省は1970年代より各地にコミュニティ教育・開発センターを設立し、村落地域の社会・経済的発展の支援を行っている。地方分権化促進を目的に現場において村落開発を支援する地方自治体等と連携すべく、2006年にセンターの構造改革を行い、市長を委員長とするセンター管理委員会を設置。配属先は、主に農業に関わるコミュニティグループ等と連携しながら、地域住民の自立的発展の支援を行っている。年間予算は約50万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は村落部のコミュニティ開発支援のため、農業技術指導や保健衛生指導など様々な活動を行っている。しかしながら、配属先スタッフはセンター長と2名の開発普及員のみであり、予算も少ないため、コミュニティ開発支援は十分に行われていない状況であり、引き続きJOCVによる支援が求められている。前任者は、配属先と協力し、コミュニティグループの現金収入向上のため、石鹸作り、作物加工、堆肥作り、染物等の講習を行っている。また、センターの圃場を利用し、ネリカ米の試験栽培も行っている。配属先は、ネリカ米栽培の普及も検討しており、ボランティアの協力を期待している。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先スタッフやコミュニティグループ・協会のリーダーやメンバー、村長らと協力して以下の活動を行う。 ①コミュニティグループの組織力・能力強化を行うとともに、生活環境や現金収入向上を目的としたグループ活動に関するアイデアや情報の提供、実施促進のサポートを行う。 ②石鹸作り、作物加工、刺繍、染物、堆肥作りなど各種講習を支援する。 ③他センター配属の同職種ボランティアの活動の成功例を共有し、コミュニティ開発を推進する。 ④ネリカ米の栽培普及を支援する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長: 女性、50代 コミュニティ開発普及員 男性1名、女性1名、40代 コミュニティ・グループのリーダー&メンバー	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) フランス語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: ・ 学歴 () () 学歴理由: ・ 経験 () () 経験理由: ・ 地域おこしの知識・経験 理由: コミュニティでの活動を行うため。 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ○単車 ◎自転車			×

コミュニティ内の巡回に必要なため

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(熱帯) 気温(15~33℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 17 日

要請番号(JL 569 - 11 - B - 02)

調査者名: 淵上 哲也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カメルーン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	24 / 3

開発課題 経済多様化による成長の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・農村開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Development
	2) 配属先名 (日本語) ガリム・コミュニティ教育・開発センター (英語) Center for Community Education and Actions of Galim
	3) 任地 西部州バンブトス県ンブダ郡ガリム 首都(ヤウンデ)から 北西 方向 350 Km 主要都市(ンブダ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同省は1970年代より各地にコミュニティ教育・開発センターを設立し、村落地域の社会・経済的発展の支援を行っている。地方分権化促進を目的に現場において村落開発を支援する地方自治体等と連携すべく、2006年にセンターの構造改革を行い、市長を委員長とするセンター管理委員会を設置。配属先は、主に農業に関わるコミュニティグループ等と連携しながら、地域住民の自立的発展の支援を行っている。年間予算は約36万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は村落部のコミュニティ開発支援のため、農業技術指導や保健衛生指導など様々な活動を行っている。しかしながら、配属先スタッフはセンター長のみであり、予算も少ないため、コミュニティ開発支援は十分に行われていない状況である。ボランティアには、センター長と協力し、地域のニーズを調査し、地域住民の生活向上・改善、コミュニティグループの自立発展を目指し、各種の講習を企画・実施することが期待されている。また、配属先は、ネリカ米栽培の普及も検討しており、ボランティアの協力を期待している。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先スタッフやコミュニティグループ・協会のリーダーやメンバー、村長らと協力して以下の活動を行う。 ①コミュニティグループの組織力・能力強化を行うとともに、生活環境や現金収入向上を目的としたグループ活動に関するアイデアや情報の提供、実施促進のサポートを行う。 ②石鹸作り、作物加工、堆肥作り、など各種講習を支援する。 ③他センター配属の同職種ボランティアの活動の成功例を共有し、コミュニティ開発を推進する。 ④ネリカ米の栽培普及を支援する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長: 男性、50代 コミュニティ・グループのリーダー&メンバー	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験() () 経験理由: ・地域おこしの知識・経験 理由: コミュニティでの活動を行うため。 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車			×
コミュニティ内の巡回に必要なため			
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況域	気候(熱帯) 気温(20~30℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 17 日

要請番号(JL 569 - 11 - B - 03)

調査者名: 淵上哲也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カメルーン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎ 新規 ○ 交替 ○ 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	24 / 3

開発課題 経済多様化による成長の強化

配属概要	1)受入省庁名(日本語) 農業・農村開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Development
	2)配属先名 (日本語) バレングウ・コミュニティ教育・開発センター (英語) Center for Community Education and Actions of Balengou
	3)任地 西部州ンデ県バズー郡バレングウ 首都(ヤウンデ)から 北西 方向 280 Km 主要都市(ハンガテ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0,5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同省は1970年代より各地にコミュニティ教育・開発センターを設立し、村落地域の社会・経済的発展の支援を行っている。地方分権化促進を目的に現場において村落開発を支援する地方自治体等と連携すべく、2006年にセンターの構造改革を行い、市長を委員長とするセンター管理委員会を設置。配属先は主に農業に関わるコミュニティグループ等と連携しながら、地域住民の自立的発展の支援を行っている。年間予算は約90万円。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は村落部のコミュニティ開発支援のため、農業技術指導や保健衛生指導など様々な活動を行っている。しかしながら、配属先スタッフはセンター長のみであり、予算も少ないため、コミュニティ開発支援は十分に行われていない状況である。ボランティアには、センター長と協力し、地域のニーズを調査し、地域住民の生活向上・改善、コミュニティグループの自立発展を目指し、各種の講習を企画・実施することが期待されている。また、配属先は、ネリカ米栽培の普及も検討しており、ボランティアの協力を期待している。
	2)期待される具体的業務内容 配属先スタッフやコミュニティグループ・協会のリーダーやメンバー、村長らと協力して以下の活動を行う。 ①コミュニティグループの組織力・能力強化を行うとともに、生活環境や現金収入向上を目的としたグループ活動に関するアイデアや情報の提供、実施促進のサポートを行う。 ②石鹸作り、作物加工、堆肥作りなど各種講習を支援する。 ③他センター配属の同職種ボランティアの活動の成功例を共有し、コミュニティ開発を推進する。 ④ネリカ米の栽培普及を支援する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長: 男性、40代 コミュニティ・グループのリーダー&メンバー	5)業務使用言語 (訓練言語は上段) フランス語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------	---	---------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 () () 経験理由: ・地域おこしの知識・経験 理由: コミュニティでの活動を行うため。 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車			x

コミュニティ内の巡回に必要なため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯) 気温(15~32℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 14 日

要請番号(JL 621 - 11 - B - 01)	調査者名: 加藤 聡子
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
マリ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			1 24 / 2	年 月 から
				2 24 / 3	
			3 /		

開発課題 持続的な自然資源管理による総合農村開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) セグー州農業局 (英語) Direction of Agriculture in Segou Region
	3) 任地 セグー州セグー県シンザナ市 首都(バマコ)から 北東 方向 275 Km 主要都市(バマコ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業省の地方機関であるセグー州農業局は管轄地域内の農業生産向上、技術改良に関する活動を行っている。各県・市レベルにおいても農業普及員を配置し、農民への支援を行っている。同局ではJICAの開発調査および日本の見返り資金による砂漠化防止を目的とした持続的農村開発モデルの開発および展開を行ってきた(2000~2010年)。2008年にはJICA専門家が派遣された。局の予算は年間約7千万円である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) セグー州農業局が中心となって進めている砂漠化防止プロジェクトでは、識字教室、井戸、家畜用ワクチン接種場、穀物倉庫など村落インフラ整備を始め、住民組織による野菜栽培、植林、マイクロクレジット、識字教育など生活改善に資する活動が行われている。現在もJICAの協力により養成された普及員が現地でも活動しており、ボランティアはこれら普及員とともに、これまでの成果を定着させることが期待されている。同地には野菜栽培、土壌肥料、植林隊員が配置されている。前任者はこれら隊員と協力しながらマイクロクレジットグループや製粉機管理組合への支援、改良かまどの普及、並木道植林プロジェクトを行っている。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先管轄市のひとつであるシンザナ市の村を対象地域とし、市役所および農業普及員とともに巡回による以下の活動を実施する。 ①住民主体で運営されているマイクロクレジット、井戸管理、製粉機など運営状況のモニタリングを通じて、活動改善のための助言や住民の能力強化に協力する。 ②地域住民のニーズに基づき、改良かまどや現金創出活動など生活改善に関わる活動を行う。 同性隊員と同居となる可能性がある。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 市農業技術師 男性 40代 市農業普及員 男性 40代 女性 30代 指導対象者: 農民	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (バンバラ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験()() 経験理由: ・ 7ヶ月の基礎知識や経験 理由: 基礎的な知識が必要なため 理由:
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車		P	×

近隣村への巡回指導のため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(サバンナ北スーダン) 気温(15-45℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)
--------	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 621 - 11 - B - 07)

調査者名:加藤 聡子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マリ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

開発課題 質の高い基礎教育普及と人材育成

配属概要	1)受入省庁名(日本語) 基礎教育識字国語省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Literacy and National Language
	2)配属先名 (日本語) ファナ地区教育指導センター (英語) Board of Education in Fana
	3)任地 クリコロ州ジョイラ県ファナ市 首都(バマコ)から 北東 方向 125 Km 主要都市(バマコ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ファナ地区教育指導センターは、ファナ県内13コミュニティにおける約260校の小学校および幼稚園を管轄し、学校運営および授業内容に関する指導・監督を行っている。2008年5月より同県を含むクリコロ州3県で技術協力「学校運営委員会支援プロジェクト」(2008年~2011年)が実施されており、2名の長期専門家が派遣されている。現在は青少年活動1名、9月には小学校教諭1名が派遣され3名の配置となる。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 管轄地区内の小学校では「学校運営委員会支援プロジェクト」により、教員、保護者及び地域住民からなる学校運営委員会(CGS)の組織化・活性化支援などが行われている。CGSは、地域住民とともに学校の様々な問題の改善に取り組んでおり、その活動内容は仮教室の設置、机椅子の修復、植林活動や就学促進活動など多岐に渡っている。これらの活動をより充実させ、CGSの活性化を図るためにボランティアの協力が求められている。前任者は1小学校にて環境教育を行うとともに、市役所と連携しながらCGS機能化への支援を行っている。
	2)期待される具体的業務内容 管轄地区の村落を対象にCGSと協力し以下の活動を行う。 ①CGSが毎年策定する学校活動計画の実施状況を把握し、適宜支援を行う。 ②住民や小学校からニーズの高い環境教育を実施し、地域の緑化活動に貢献する。 ③住民のニーズに応じて、識字学習や衛生教育に関する学習会など、学校という場を利用して生活改善への活動に協力する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ:センター長他20名 同僚:学校運営委員会担当者 男性 50代 教育指導主事 指導対象者:小学校教諭、生徒、住民	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (バンバラ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) ☐ (レベル:)
------	---	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	理由: 様々な関係者を調整する必要があるため
・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経歴() () 経歴理由: ・組織間調整やプログラムの運営経験	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車		P	×

近隣村への巡回指導のため

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(サバンナ北スーダン) 気温(15-45℃位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 630 - 11- B- 01)

調査者名: 彦根克己

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モザン ビーク	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	24 / 2
				3	/

開発課題 農村開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) ビランクーロ郡経済活動事務所 (英語) Vilankulo District Office of Economic Activity
	3) 任地 イニャンバネ州ビランクーロ郡ビランクーロ 首都(マプト市)から 北東 方向 660 Km 主要都市(イニャンバネ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イニャンバネ州ビランクーロ郡における農業、畜産、林業、漁業、観光などの経済活動の発展のための地域の開発を担う郡事務所。基本的には農業を中心に、畜産、林業、漁業の分野においてそれぞれの課の改良普及員、技術者が郡内各地域を巡回し農民への指導、支援を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同郡には多くの地区があり郡人口の80%にあたる人々は小規模な農業、畜産または漁業を行っており、自給自足の生活者が多い。前任者は「改良かまど」の普及を通して女性グループの生活向上に取り組んだ。しかし、後任については、水が豊富にある低湿地帯をうまく活用できていない地域が多い事から小規模灌漑設備の整備に加え農産物、海産物の保存、加工方法や種の管理などについても協力を依頼された。
	2) 期待される具体的業務内容 地域住民の生活向上を念頭に置き、対応可能な以下の業務に取り組む。 1. 浅井戸建設や排水路の整備等の小規模灌漑施設整備にかかる設計および施工の指導。 2. 農産物・海産物の保存・加工方法の紹介や市場への販路の開拓・拡大。 3. 改良かまどの普及 4. 農業の技術的な指導。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所設備: 車1台、バイク8台

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業普及員: 平均年齢20~42歳 中級技術者4名(男性) 初級技術者1名(男性)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴(専門学校卒)() 学歴理由: 同僚と同程度の学歴が必要のため ・経験() 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 巡回に必要 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			×

巡回指導には単車が必要

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 29 日

要請番号(JL 630 - 11 - B - 02)

調査者名:彦根克己

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モザン ビーク	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規	◎2年	1 24 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)	◎交替 2 代目	○1年 ○ヶ月	2 24 / 2	
				3 /	
開発課題 農村開発					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture				
	2)配属先名 (日本語) ザバラ郡経済活動事務所 (英語) Zavala District Office of Economic Activity				
	3)任地 イニャンバネ州ザバラ郡キシコ 首都(マプト市)から 北東 方向 350 Km 主要都市(イニャンバネ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イニャンバネ州ザバラ郡における農業、畜産、林業、漁業、観光などの経済活動の発展のための地域の開発を担う郡事務所。基本的には農業を中心に、畜産、林業、漁業の分野においてそれぞれの課の改良普及員、技術者が郡内各地域を巡回し現地住民への指導、支援を行っている。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同郡には多くの地区があり郡人口の80%にあたる人々は小規模な農業、畜産または漁業を行っている。自給自足の生活者が多い中、前任者はマイクロファイナンスシステムを活用し郡内の農民、漁民組合の体制強化および組合加入者への融資を通して生活向上を目的とした活動や貯蓄グループの立ち上げ、支援を実施した。引き続きマイクロファイナンス事業、貯蓄グループの強化と拡大のため、ボランティアの協力が要請された。				
	2)期待される具体的業務内容 地域住民の生活向上を念頭に置き、マイクロファイナンス事業を利用して村落開発を行う。 1. マイクロファイナンス事業を強化・拡大する。 2. 農産物・海産物を市場に出すための販路を開拓・拡大する。 3. 各地域の組合の組織化および人材育成を行う。 4. 農民および漁民に対して配属先同僚、他の政府機関、NGO等と調整・連携して、対応可能な範囲での農業および漁業に関する技術的なアドバイスを実施する。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所設備：車1台、バイク3台、PC、プリンター、ファックス				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業普及員10名、漁業普及員3名、畜産普及員3名 平均35歳程度(内女性2名) レベル：中級技術者(専門学校卒)		5)業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴(専門学校卒)()学歴理由: 同僚と同程度の学歴が必要のため ・経歴()経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由: 巡回に必要な理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車					x
巡回指導には単車が必要					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 30 日

要請番号(JL 630 - 11 - B - 16)

調査者名:彦根克己

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モザン ビーク	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	/
			3	/	年 月 から

開発課題 農村開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2)配属先名 (日本語) マシシ郡経済活動事務所 (英語) Maxixe District Office of Economic Activity
	3)任地 イニャンバネ州マシシ 首都(マプト市)から 北 方向 450 Km 主要都市(イニャンバネ市)までの交通手段及び所要時間(船 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イニャンバネ州マシシ郡における農業、畜産、林業、漁業、観光などの経済活動の発展のための地域の開発を担う郡事務所。基本的には農業を中心に、畜産、林業、漁業の分野においてそれぞれの課の改良普及員、技術者が郡内各地域を巡回し農民への指導、支援を行っている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同郡には多くの地区があり、郡人口の65%にあたる人々が野菜、とうもろこし、ココナッツなどの農作物栽培を中心に農業を行っている。村落開発課の改良普及員が各村落を巡回し農民の収入向上、作物の品質向上のため農作物の育て方、農薬の使い方などの指導、種・農薬・資材の供与、家畜への予防接種などの支援を行っているが、その指導が農民に十分に行き届いていない現状がある。特に農作物の保存、加工方法技術も十分とは言えない。このことから、改良普及員とともにこれらの課題に取り組むボランティアが要請された。
	2)期待される具体的業務内容 普及員と共に以下の業務に可能な範囲で取り組む。 1. 簡単な農業指導(トマト、キャベツ、たまねぎ等) 2. 農産物・海産物の保存・加工方法の紹介や市場への販路の開拓・拡大。 3. 浅井戸等の小規模灌漑施設建設への支援。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 車両1台(配属先の車両であり、ボランティアは運転しない)
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業改良普及員3名(男性) 平均年齢44歳 レベル:中級技術者	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 () ()
6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴(専門学校卒)()学歴理由:同僚と同程度の学歴が必要のため ・経験()経験理由: ・小型自動二輪以上 理由:巡回に必要な理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			×

巡回指導には単車が必要

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15-40℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 30 日

要請番号(JL 636 - 11 - B - 04)

調査者名:小宮山 幸子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 3
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 日 から

開発課題 経済基盤整備・ビジネス振興

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 経済産業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Trade and Industry
	2) 配属先名 (日本語) ルワンダ経済団体連合会(PSF)ムサンゼ・ビジネス振興センター (英語) Rwanda Private Sector Federation, Musanze Business Development Services
	3) 任地 北部県ムサンゼ郡 首都(キガリ)から 北 方向 110 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車)で約 2.5 時間
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) PSFは1999年にルワンダ商工会議所の後身として発足した組織で、民間の視点から経済基盤整備に対する支援を目指している。ビジネス振興センター(BDS:Business Development Services)を国内各地に配置し(現時点で19か所)、小規模企業および起業家支援のための各種トレーニングやコンサルティングサービスを提供している。2011年度の予算は約3百万USドル。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任国政府はビジネス振興のための取り組みとして一村一品運動の導入を試み、ルワンダ産業開発庁(RDB:Rwanda Development Board)、PSF、経済産業省(MINICOM:Ministry of Trade and Industry)及びルワンダ協同組合機構(RCA:Rwanda Cooperative Agency)の4機関をコアメンバーとして形成する暫定一村一品運営委員会を立ち上げ、プログラム戦略書等を作成した。2011年にプログラムが実施され、必要な情報の収集や関係機関との調整などの取り組みを側面支援する人材が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ムサンゼ郡にあるBDSにおいて、一村一品運営委員会とともに一村一品プログラム実施にかかる側面支援を行なう。 ①一村一品の活動が今後期待できるグループの発掘調査 ②一村一品活動に助言・支援・協働できるグループや機関などの調査 ③一村一品活動を円滑に運営するための支援 なお、同郡で実施されている「一村一品運動のための能力強化プロジェクト」及び他のPSF関係機関配属予定ボランティアとの連携が期待されている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC (Word, Excel, Power Point)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ数2名(BDS長:男性1名49歳 経験25年、秘書:女性1名27歳 経験3年)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語() その他(キニヤルワンダ語)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由: ・ 学歴(大卒)() 学歴理由: 配属先スタッフが大卒以上 ・ 経験() 経験理由: ・ 地域の経済振興に係る商品開発やマーケティング 理由: 活動上、有していることが望ましい。 ・ などの知識や経験 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性) 気温(15~30℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 30 日

要請番号(JL 636 - 11- B - 05)

調査者名: 小宮山 幸子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	24 / 3	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 経済基盤整備・ビジネス振興

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 経済産業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Trade and Industry
	2) 配属先名 (日本語) ルワンダ経済団体連合会(PSF) ニャガタレ・ビジネス振興センター (英語) Rwanda Private Sector Federation, Nyagatare Business Development Services
	3) 任地 東部県ニャガタレ郡ニャガタレ 首都(キガリ)から 北東 方向 150 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) PSFは1999年にルワンダ商工会議所の後身として発足した組織で、民間の視点から経済基盤整備に対する支援を目指している。ビジネス振興センター(BDS:Business Development Services)を国内各地に配置し(現時点で19か所)、小規模企業および起業家支援のための各種トレーニングやコンサルティングサービスを提供している。2011年度の予算は約3百万USドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任国政府はビジネス振興のための取り組みとして一村一品運動の導入を試み、ルワンダ産業開発庁(RDB:Rwanda Development Board)、PSF、経済産業省(MINICOM:Ministry of Trade and Industry)及びルワンダ協同組合機構(RCA:Rwanda Cooperative Agency)の4機関をコアメンバーとして形成する暫定一村一品運営委員会を立ち上げ、プログラム戦略書等の内容検討にあたっている。2011年にプログラムが実施され、必要な情報の収集や関係機関との調整などの取り組みを側面支援する人材が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 ニャガタレ郡にあるBDSにおいて、一村一品運営委員会とともに一村一品プログラム実施にかかる側面支援を行う。 ①一村一品の活動が今後期待できるグループの発掘調査 ②一村一品活動に助言・支援・協働できるグループや機関などの調査 ③一村一品活動を円滑に運営するための支援 なお、「一村一品運動のための能力強化プロジェクト」及び他のPSF関係機関配属予定ボランティアとの連携が期待されている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC (Word, Excel, Power Point)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 2名 (BDS長: 男性52歳 経験30年、秘書: 女性1名25歳 経験1年)

5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (キニヤルワンダ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) () 学歴理由: 配属先スタッフが大卒以上 ・経験 () () 経験理由: ・地域の経済振興に係る商品開発やマーケティング 理由: 活動上、有していることが望ましい。 ・などの知識や経験 理由:
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(熱帯性) 気温(15~30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地 域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 30 日

要請番号(JL 636 - 11 - B - 06)

調査者名: 小宮山 幸子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/

開発課題 農業・農村開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) ルワマガナ郡庁 (英語) Rwamagana District
	3) 任地 東部県ルワマガナ郡 首都(キガリ)から 南東 方向 60 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ルワマガナ郡の人口は約26万人、東部県に位置する。郡庁は教育・人材・保健・インフラなど8つの課で構成されており、住民の生活全般に係る各種サービスを提供している。ボランティアが主に関わる水・環境課では、給水施設の管理、水衛生に係る保健衛生活動、住環境整備など多岐にわたる活動を実施している。郡庁の2011年度年間予算は約12百万USドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同郡では、無償資金協力にて給水施設が建設され、2007年よりJICA技術協力プロジェクト「水・衛生改善計画プロジェクト」が実施されている。同プロジェクトでは、地域の給水事業運営維持管理体制能力強化と衛生に関わる啓発活動の実施体制の整備を行なっている。郡庁の水・環境担当者は、給水施設管理担当の協同組合や保健センターの住民代表者と協力し、住民に対する施設の使用法や衛生啓発活動を実施している。しかし知識や人材不足が問題で効果的な活動が展開されていない。現在この問題を解決すべく技プロで各種指導マニュアルを作成しているが、これらを現場に浸透させ、効果的なものとするべく今回のボランティア要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 住民に対する衛生教育を担当している保健センタースタッフ及び住民代表者と共に、 ①セクター事務所や学校、その他人が集まる公共施設において、水衛生に関わる啓発活動を計画・運営・実施する。 ②集落を巡回し、水衛生及び給水施設の利用法に関する啓発活動を実施する。 2. 啓発活動担当者の能力向上を目指したセミナーの企画・実施を行なう。 3. 給水施設管理担当の住民組織に対し、施設の維持管理に関し、助言を行なう。
要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 給水施設維持管理マニュアル、衛生啓発活動に関するマニュアルなど
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 44名 (男性23名 女性21名、23~65歳、経験1~10年)

要	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (キニヤルワンダ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 () () 経験理由: ・啓発・知識普及に関する経験 理由: 活動上、必要とされるため。 理由:
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性) 気温(15~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	--



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 30 日

要請番号(JL 636 - 11 - B - 07)

調査者名:小宮山 幸子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	24 / 3	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 農業・農村開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2)配属先名 (日本語) カヨンザ郡庁 (英語) Kayonza District
	3)任地 東部県カヨンザ郡 首都(キガリ)から 東 方向 70 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カヨンザ郡の人口は約26万人、東部県に位置する。郡庁は教育・人材・保健・インフラなど8つの課で構成されており、住民の生活全般に係る各種サービスを提供している。ボランティアが主に関わる水・環境課では、給水施設の管理、水衛生に係る保健衛生活動、住環境整備など多岐にわたる活動を実施している。郡庁の2011年度年間予算は約13百万USドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同郡では、無償資金協力にて給水施設が建設され、2007年よりJICA技術協カプロジェクト「水・衛生改善計画プロジェクト」が実施されている。同プロジェクトでは、地域の給水事業運営維持管理体制能力強化と衛生に関わる啓発活動の実施体制の整備を行なっている。郡庁の水・環境担当者は、給水施設管理担当の協同組合や保健センターの住民代表者と協力し、住民に対する施設の使用法や衛生啓発活動を実施している。しかし知識や人材不足が問題で効果的な活動が展開されていない。現在この問題を解決すべく技プロで各種指導マニュアルを作成しているが、これらを現場に浸透させ、効果的なものとすべく今回のボランティア要請に至った。
	2)期待される具体的業務内容 1. 住民に対する衛生教育を担当している保健センタースタッフ及び住民代表者と共に、 ①セクター事務所や学校、その他人が集まる公共施設において、水衛生に関わる啓発活動を計画・運営・実施する。 ②集落を巡回し、水衛生及び給水施設の利用法に関する啓発活動を実施する。 2. 啓発活動担当者の能力向上を目指したセミナーの企画・実施を行なう。 3. 給水施設管理担当の住民組織に対し、施設の維持管理に関し、助言を行なう。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 給水施設維持管理マニュアル、衛生啓発活動に関するマニュアルなど

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 54名 (男性30名 女性24名、23~54歳、経験1~10年)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (キニヤルワンダ語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験()() 経験理由: ・啓発・知識普及に関する経験 理由: 活動上、必要なため。 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性) 気温(15~30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 30 日

要請番号(JL 636 - 11 - B - 08)

調査者名: 小宮山 幸子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/
開発課題 農業・農村開発					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government				
	2) 配属先名 (日本語) Ngoma 郡庁 (英語) Ngoma District				
	3) 任地 東部県Ngoma 郡 首都(キガリ)から 南東 方向 130 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) Ngoma 郡の人口は約28万人、東部県に位置する。郡庁は教育・人材・保健・インフラなど8つの課で構成されており、住民の生活全般に係る各種サービスを提供している。ボランティアが主に関わる水・環境課では、給水施設の管理、水衛生に係る保健衛生活動、住環境整備など多岐にわたる活動を実施している。郡庁の2011年度年間予算は約14百万USドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同郡では、無償資金協力にて給水施設が建設され、2007年よりJICA技術協力プロジェクト「水・衛生改善計画プロジェクト」が実施されている。同プロジェクトでは、地域の給水事業運営維持管理体制強化と衛生に関わる啓発活動の実施体制の整備を行なっている。郡庁の水・環境担当者は、給水施設管理担当の協同組合や保健センターの住民代表者と協力し、住民に対する施設の使用法や衛生啓発活動を実施している。しかし知識や人材不足が問題で効果的な活動が展開されていない。現在この問題を解決すべく技プロで各種指導マニュアルを作成しているが、これらを現場に浸透させ、効果的なものとするべく今回のボランティア要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 住民に対する衛生教育を担当している保健センタースタッフ及び住民代表者と共に、 ①セクター事務所や学校、その他人が集まる公共施設において、水衛生に関わる啓発活動を計画・運営・実施する。 ②集落を巡回し、水衛生及び給水施設の利用法に関する啓発活動を実施する。 2. 啓発活動担当者の能力向上を目指したセミナーの企画・実施を行なう。 3. 給水施設管理担当の住民組織に対し、施設の維持管理に関し、助言を行なう。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 給水施設維持管理マニュアル、衛生啓発活動に関するマニュアルなど				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 51名 (男性30名 女性21名、24~53歳、経験1~10年)		5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (キニヤルワンダ語)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 () () 経験理由: ・啓発・知識普及に関する経験 理由: 活動上、必要なため。 理由:				
	活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			研修等	形態
				P	x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯性) 気温(15~30℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 6 月 30 日

要請番号(JL 636 - 11 - B - 09)

調査者名:小宮山 幸子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/
年 月 から					
開発課題 農業・農村開発					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government				
	2) 配属先名 (日本語) カヨンザ郡ルウィンハブ・セクター (英語) Rwinhavu Sector in Kayonza District				
	3) 任地 東部県カヨンザ郡ルウィンハブ・セクター 首都(キガリ)から 東 方向 70 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ルウィンハブ・セクター事務所は、市民サービス課、社会福祉課、農業課、会計課で構成されており、住民の生活全般に対する各種サービスを提供している。ボランティアが主に関わる農業課では、住民に対する農業に係る指導・支援を始め、水・衛生に係る活動も実施している。また、JICA無償資金協力にて給水施設が建設され、2007年より技術協力プロジェクト「水・衛生改善計画」が実施中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2007年より実施されているJICA技術協力プロジェクト「水・衛生改善計画プロジェクト」では、地域の給水事業運営維持管理体制能力と衛生に関わる啓発活動の実施体制の整備を行なっている。セクター事務所の農業担当者は、給水施設管理担当の協同組合に対し指導の実施・監督、また保健センター及び住民代表者と協力し、住民に対し施設の使用法や衛生啓発活動を実施している。しかし知識不足、人材不足が問題で効果的な活動が展開されていない。現在この問題を解決すべく技プロで各種指導マニュアルを作成しているが、これらを現場に浸透させ、効果的なものとするため今回のボランティア要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 住民に対する衛生教育を担当している保健センタースタッフ及び住民代表者と共に、 ①セクター事務所や学校、その他人が集まる公共施設において、水衛生に関わる啓発活動を計画・運営・実施する。 ②集落を巡回し、水衛生及び給水施設の利用法に関する啓発活動を実施する。 2. 啓発活動担当者の能力向上を目指したセミナーの企画・実施を行なう。 3. 給水施設管理担当の住民組織に対し、施設の維持管理に関し、助言を行なう。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 給水施設維持管理マニュアル、衛生啓発活動に関するマニュアルなど				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 6名 (男性4名 女性2名、28~40歳、経験1~4年)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (キニヤルワンダ語)		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経歴()() 経歴理由: ・啓発・知識普及に関する経歴 理由: 活動上、必要なため。 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車				P	×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域況	気候(熱帯性) 気温(15~30℃位)		電気	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 30 日

要請番号(JL 636 - 11 - B - 10)

調査者名: 小宮山 幸子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	24 / 3	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 農業・農村開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) ンゴマ郡庁ムラマ・セクター (英語) Murama Sector in Ngoma District
	3) 任地 東部県ンゴマ郡ムラマ・セクター 首都(キガリ)から 南東 方向 130 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムラマ・セクター事務所は、市民サービス課、社会福祉課、農業課、会計課で構成されており、住民の生活全般に対する各種サービスを提供している。ボランティアが主に関わる農業課では、住民に対する農業に係る指導・支援を始め、水・衛生に係るも実施している。また、JICA無償資金協力にて給水施設が建設され、2007年より技術協力プロジェクト「水・衛生改善計画」が実施中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2007年より実施されているJICA技術協力プロジェクト「水・衛生改善計画プロジェクト」では、地域の給水事業運営維持管理体制能力と衛生に関わる啓発活動の実施体制の整備を行なっている。セクター事務所の農業担当者は、給水施設管理担当の協同組合に対し指導の実施・監督、また保健センター及び住民代表者と協力し、住民に対し施設の使用法や衛生啓発活動を実施している。しかし知識不足、人材不足が問題で効果的な活動が展開されていない。現在この問題を解決すべく技プロで各種指導マニュアルを作成しているが、これらを現場に浸透させ、効果的なものとするため今回のボランティア要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 住民に対する衛生教育を担当している保健センタースタッフ及び住民代表者と共に、 ①セクター事務所や学校、その他人が集まる公共施設において、水衛生に関わる啓発活動を計画・運営・実施する。 ②集落を巡回し、水衛生及び給水施設の利用法に関する啓発活動を実施する。 2. 啓発活動担当者の能力向上を目指したセミナーの企画・実施を行なう。 3. 給水施設管理担当の住民組織に対し、施設の維持管理に関し、助言を行なう。
要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 給水施設維持管理マニュアル、衛生啓発活動に関するマニュアルなど
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 13名 (男性9名 女性4名、26~47歳、経験1~6年)

要	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (キニヤルワンダ語) ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	理由: 活動上、必要のため。
	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: ・ 学歴 () () 学歴理由: ・ 経験 () () 経験理由: ・ 啓発・知識普及に関する経験	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯性) 気温(15~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	--



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 23 日

要請番号(JL 745 - 11 - B - 04)

調査者名:須藤 貴雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
キルギス	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	24 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	24 / 2	
指導科目(英)	3	24 / 3				
開発課題 農業発展/地方振興						
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) イシククリ州政府 (受入機関名)(英語) Issyk Kul Oblast State Administration Office					
	2)配属先名 (日本語) イシククリ県庁教育局 (英語) Educational Department, Issyk Kul Administration Office					
	3)任地 イシククリ州 Cholpon-Ata 市 首都(ビシュケク)から 東 方向 240 Km 主要都市(ビシュケク)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4 時間)					
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キルギス随一の観光資源イシククリ湖を擁するイシククリ州は、全国7州(うち北部3州で援助展開)中、JICA支援の重点地域でもある。同州は5県に分割され、イシククリ県には観光の中心地 Cholpon-Ata 市が存在し、同県庁教育局は県内に約30校ある小中・高等学校を管轄している。					
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本や他の外国での生態・環境学の知識・経験を伝達する。県の中心都市 Cholpon-Ata 市近辺のイシククリ湖北岸地域は、春夏シーズンには国内外から多くの観光客が訪れるリゾート地であるとともに、中央アジア諸国が集まる地域行事も行われる、いわゆる「キルギスの顔」に位置づけられる。それだけに、同市近辺の環境を保全することが、観光業を主要産業にしたいキルギスの重要課題の一つであるが、実際にはゴミが散在する状態である。住民の環境に関する意識を高めることが環境保全の第一歩であるため、学校の子供達そして教師達の関係者への啓発活動が求められている。現在は、21-4次隊の環境教育隊員が同配属先で活動中。					
	2)期待される具体的業務内容 県庁教育局に配属となり、管轄の複数校で下記の活動を行う。 1. 生徒達に対する環境啓発授業(教室内・課外)を行う。(例:ゴミ拾いなどのキャンペーン) 2. 教師達と協働し、環境教育の授業カリキュラムを組み立て、教材を開発する。 3. 近隣任地配属の「村落開発普及員」隊員と協力し、県内の地元関係者を集めて啓発セミナーやゴミ拾いキャンペーンなどの行事を開催する。					
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県庁教育局代理:40代女性、学校長勤務経験あり。 県庁教育局職員:20代女性4名。 市内モデル校教師:72名、うち女性67名		5)業務使用言語(訓練言語は上段) キルギス語 () ()			6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴(大卒)()学歴理由:学校教師の多くが大卒のため。 ・経験()経験理由: 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度 ×	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概況	気候(内陸性気候) 気温(-20~30℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし					



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 23 日

要請番号(JL 745 - 11 - B - 05)

調査者名: 須藤 貴雄

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
キルギス	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1	年 月 から
	指導科目			2	24 / 2	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	24 / 3	

開発課題 農業発展/地方振興

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ナリン州政府 (受入機関名)(英語) Naryn Oblast State Administration Office
	2) 配属先名 (日本語) ナリン県事務所 経済観光促進課 (英語) Naryn Ryon Administratiionn office
	3) 任地 ナリン州ナリン市 首都(ビシュケク)から 南東 方向 320 Km 主要都市(ナリン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ナリン州はキルギスの南東部に位置する。ナリン州政府は、県や市、村の各行政部と協働し、住民の生活に必要な各種公共サービスを提供し、住民の生活の質の向上に努めている。また住民の健康促進のための各種活動(スポーツ行事の開催など)を行っている。年間予算は約4200万円。現在、H21年度4次隊で観光のJOCV1名が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ナリンはキルギスの中央部に位置する人口5万2千人を有する州。首都ナリン市はナリン河岸に位置し、海拔2000mの高さにある。ナリン州内には、3,600-4,000 m を誇る天山山脈や世界で2番目に高いソングル湖などの観光地もあり、夏の時期には欧米からの登山客が訪れる。しかしながら、観光シーズンが夏季に限定されることもあり、観光ビジネスが発展するためのインフラは未整備で、州政府の観光戦略も存在しないに等しい。ナリン州の豊かな自然や手工芸の伝統を生かした観光客誘致を推進するため、観光分野で経験のある隊員を要請するに至った。
	2) 期待される具体的業務内容 ナリン州政府、NGO、観光ビジネス関係者、他の隊員と連携して以下の業務を行う。 (1) 具体的な観光推進イベントを企画する。 (2) ナリン州内における関連情報の収集、および関係者との情報共有を行う。 (3) ナリン州内の観光資源をより有効活用するためのアイデアを提供する。 (4) ナリン州政府の観光戦略づくりを支援する。 (5) 日本および海外における観光モデルについて関係者に紹介する。 また、ナリン州内の他の隊員と協力し、(6) ナリン州の地域活性化のための活動を行う
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 部長: 女性、50代 課長: 経済観光促進課、40代 女性 同僚: 済観光促進課、30代 男性 カウンターパート 同僚: 済観光促進課、20代 男性	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) キルギス語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> (V/N:)
------------------	---	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許() ・性別() 性別理由:
・学歴 (大卒) () 学歴理由: 同僚と同程度の学歴が必要
・経歴 () () 経歴理由:
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(内陸性気候) 気温(-30~30℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 7 月 4 日

要請番号(JL 006 - 11- B - 08)

調査者名: 末満広志

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
インドネ シア	職種 農畜産物加工 (コード 1602)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1	年 月 から
	指導科目			2	24 / 2	
	職種(英) Agricultural & Livestock Products Processing 指導科目(英)			3	24 / 3	

開発課題 地域開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) バンタイン県農業局 (英語) Bantaeng Local Government, Agriculture Office
	3) 任地 南スラウェシ州バンタイン県 首都(ジャカルタ)から 東 方向 1300 Km 主要都市(マカッサル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 南スラウェシ州内で最も小さい県で、人口は18万人、75%が農業に従事、県収入のほとんどが農産物の農業県である。収穫した農産物(ジャガイモ、ニンジン、トウモロコシ等)の一部を婦人グループ(10人単位、19グループ)が手作業でカット、天日干しを行った後、県直営工場に搬入し、調理およびパッキングし、スナック菓子として県の直売所や州都マカッサルで販売している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 婦人グループの手作業によるカットは、大きさ、厚さ等が一定せず、彼女たちの技術向上が課題となっている。また、直営工場ではフライ後の味付けも単調である。スナック菓子の品質向上を目指し、隊員の派遣要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先スタッフとともに以下の活動を行う。 ①婦人グループへの一次加工(カット、天日干し、衛生管理)技術向上への助言。 ②直営工場での加工(調理)に対する協力(味付け等)。 ③地元農産物を使ったスナック菓子の市場調査や新製品開発に協力する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工場には、油揚装置、自動袋詰め機等の基本機材がある。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 婦人グループリーダー: 20代~40代 女性 主婦	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由: ・ 学歴()() 学歴理由: ・ 経験()() 経験理由: ・ 食品製造・調理の実務経験(7MP以上可) 理由: 指導する上で必須 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 5 月 31 日

要請番号(JL 512 - 11 - B - 02)

調査者名: 池本 利恵

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 農畜産物加工 (コード 1602)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	24 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Agricultural & Livestock Products Processing			2	24 / 2	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 農業振興

配属概要	1)受入省庁名(日本語) 食糧・農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Food and Agriculture (MOFA)
	2)配属先名 (日本語) 食糧農業省 アダンシ・ノース郡事務所 (英語) MOFA Adansi North District Office
	3)任地 アシヤンティ州 フォメナ 首都(アクラ)から 北西 方向 400 Km 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 持続可能な農村開発と農業普及を目的として郡内にある計20地域の農民に対して効果的な農業技術支援を実施。地域住民の食糧安定確保と貧困削減に寄与。農業に従事する若者の減少を防ぎ、かつ農民の収入安定と生活向上にさらに貢献することを目的として、本要請内容にある新規事業を導入していきたい意向である。2011年度予算は約200万円。外国からの援助はなく、これまでに外国からボランティアを受け入れた実績等もない。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対象地域では多くの果物と野菜が供給過剰状態にあり、生産後、これらを換金できないまま廃棄に至っている。特にオレンジとキャベツの生産量に対する廃棄率が高く、オレンジ約67%、キャベツ約55%である。食糧農業省アダンシノース郡事務所の意向として、これらを加工することによって付加価値を加え、新規商品として活用し、農民の収入向上と安定を目指したい。しかし、この新規事業導入にあたり、農産物加工技術を有する人材がいなかったため、JOCVの要請に至った。住居はアダンシノース郡役所が提供予定であるが、これは郡役所の管理職が以前JICA事業に関わったことがあり、JOCVに対する評価が高いために協力実現した経緯がある。
	2)期待される具体的業務内容 アダンシノース郡内にある計20地域のうちオレンジとキャベツを生産する8地域を担当して次の業務を実施。 1. 配属先スタッフにオレンジとキャベツのさまざまな加工方法を紹介する。また、必要な機材も紹介する。 2. 配属先スタッフとともに農民に普及するオレンジとキャベツの加工方法を選定する。 3. 担当地域の農民に対して、2. で選定したオレンジとキャベツの加工技術を根気強く指導する。 (2年間で少なくとも200人の農民がオレンジとキャベツの加工技術を習得することが期待されている。) 配属先および農民はオレンジとキャベツの加工技術がなく、かつ加工に必要な機材も全くない状態であるため、現場の状況をふまえてどのような機材が必要かも含めてゼロから活動を組み立てる意欲が強く求められている。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ：所長含め計30名。20代から50代。 農学修士・学士・専門学校卒程度。 指導対象となる農民：英語を話さない人も多数。 年齢層は幅広いが、キャベツ農家は比較的若手が多い。	5)業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (チュエイ語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------	--	--	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 (社会経験) (2年以上) 経験理由: 行政機関(役所)での活動となるため 理由: ・小型自動二輪以上 理由: 巡回活動も想定されるため
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車	a		x

巡回指導が期待されているため。
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(熱帯) 気温(25~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号 松元
--------	---------

記入日:平成 23 年 7 月 27 日

要請番号(JL 006 - 11 - B - 10)

調査者名: 末満広志

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 水産物加工 (コード 1604)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 2
	職種(英) Aquatic Products Processing 指導科目(英)			3	24 / 3
				年	月 から

開発課題 地域開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 海洋水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Maritime Affairs and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) ボネ水産高校 (英語) Bone Fisheries High School
	3) 任地 南スラウェシ州ボネ県 首都(ジャカルタ)から 東 方向 1300 Km 主要都市(マカンサル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1982年に設立された国立の水産高校。漁業技術、養殖、水産物加工の3コースがあり、約300名の生徒及び40名の教員が在籍している。実習等で水揚げされた魚(サワラ、カマス、アジ、ミルクフィッシュ等)を、水産物加工科の生徒が加工し、市内のレストランや提携販売店に卸している。 卒業生の60%が水産会社等へ就職、40%が大学へ進学している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校で指導している加工方法はすり身、練り物、燻製、フィッシュボール、フィッシュナゲット等である。6名の教員が1年生から3年生約90名(1学年約30名)を指導している。 加工用漁獲量は平均100Kg/週で、水産物加工実習は3回/週で行う。 教員は基本的な加工技術の指導はできるが、技術の向上を目指しており、隊員の派遣要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 同校の教員とともに以下の活動を行う。 ①1年生から3年生を対象とする水産物加工実習の指導 ②同僚教員の技術向上を目指した提案 ③隣接する漁村住民を対象とする水産物加工技術向上への協力	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 冷凍庫、ミキサー、ミンチ機、スライサー、燻煙装置等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 水産物加工科教員: 6名(男性4名、女性2名、大卒、29~36歳)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由:	理由:
	・学歴() () 学歴理由:	理由:
	・経験(実務経験) () 経験理由: 実践的技術が必要であるため。	理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 6 日

要請番号(JL 060 - 11 - B - 02)

調査者名: 佐野 千裕

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 植林 (コード 1702)	○ 新規 ◎ 交替 2 代目	◎ 2 年	1	24 / 1
	指導科目		○ 1 年	2	24 / 3
	職種(英) Afforestation 指導科目(英)		○ ヶ月	3	/
年 月 日から					
開発課題 行政制度整備・強化					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 森林土壌保全省 (受入機関名)(英語) Ministry of Forest and Soil Conservation				
	2) 配属先名 (日本語) タナフ郡森林事務所 (英語) District Forest Office, Tanahun				
	3) 任地 タナフ郡ダマウリ 首都(カトマンズ)から 西 方向 150 Km 主要都市(ボカラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1990年代から森林保全を目的として、コミュニティレベルでの共有林運営を促進してきた。主な事業は、コミュニティでフォレストユーザーズグループ(CFUG)を組織化して、共有林の運営に必要な技術や知識及び収入向上活動を支援している。また、苗木作りや共有林の管轄も行っている。現在、イギリスの支援でプロジェクトが実施されている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 共有林からとれる薪や家畜飼料は、村落住民にとって必要な資源である。郡内には、約410のCFUGが組織化されており、共有林の保全や管理を行っている。グループの中には、貧困層や女性メンバーが多数いるため、共有林を利用した収入向上や生活改善を促進していく必要がある。現在、JOCV1名(植林)が、廃材を使用した煙の出ない炭作りや改良かまど作りの活動を通じて、グループ内の収入向上及び生活改善支援を行っている。引き続き、同郡内のグループとともに、社会的に立場の弱い人々に配慮しながら共有林を活用した収入向上・生活改善支援が必要であることから後任要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先レンジャーやグループメンバーとともに以下の活動を行う。 ①CFUGメンバーと話し合いながら、共有林保全・運営に係るニーズや課題を把握する。 ②共有林を活用した収入向上や生活改善につながる活動の提案及び実施支援を行う。 ③グループ内の貧困層や社会的に弱い立場の人々を包括するグループの運営支援を行う。 ※村落部の不便な生活に楽しんで活動できる適応力や関係者を巻き込むコミュニケーション能力が期待される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・ 郡事務所スタッフ19名(所長、副所長、ガード、運転手各1名、レンジャー4名、他11名) ・ ユニットオフィススタッフ8名 ・ レンジャーオフィス8か所(各6名)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ネパール語 ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由: ・ 学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 森林関連の基本知識が必要とされるため ・ 経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 森林を活用した活動が期待されるため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車					X
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(亜熱帯) 気温(0~35℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 6 月 25 日

要請番号(JL 336 - 11- B - 02)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種/指導科目 (コード 1702)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベネズエ ラ	職種 植林 指導科目	● 新規	● 2 年	1	24 / 1
	職種(英) Afforestation 指導科目(英)	○ 交替	○ 1 年	2	24 / 2
		代目	○ ヶ月	3	24 / 3
				年	月 から

開発課題 ベネズエラ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) NGO フェ・イ・アレグリア財団 (受入機関名)(英語) NGO "Fe y Alegria" Foundation
	2) 配属先名 (日本語) NGO フェ・イ・アレグリア財団 ヘスス・オブレロ高等専門学校 グァナリート分校 (英語) NGO "Fe y Alegria" Foundation, Jesus Obrero College in Guanarito
	3) 任地 ポルトゥゲサ州グァナリート市 首都(カラカス)から 南西 方向 490 Km 主要都市(グァナレ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) フェ・イ・アレグリア財団は南米14か国で人的資源開発関連事業を行い、当国では年間約10万人の職能開発や基礎教育を展開している。隊員配属先のヘスス・オブレロ高等専門学校グァナリート分校は、12の教育課程を教育省に申請したが農牧生産科と森林科のみが認可され、2009年からこの2つの課程を開始した。330haの農地を有し学生数は120名。年間事業予算は約20万ドル。平成22年度3次隊で野菜隊員が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ヘスス・オブレロ高等専門学校グァナリート分校の森林科は3年間のコースで40名の学生が学んでいる。森林科では、テーク材、マホガニー、メリナの植林技術向上とこれらの優良種採種、牧柵の柱の生木化、外来種の植樹実験等に取り組む一方、地域小農民の生活改善の一環としての果樹の植林啓発活動や植林技術支援等も行っている。また、配属先が運営する、約50km離れた農業高校への技術支援も実施している。配属先は、植林技術が進んでいる日本の技術を取り入れることで、学生への実習内容や実習方法の改善、前述の様々な取り組みの技術向上をさせたいとしている。
	2) 期待される具体的業務内容 森林科教官とともに、以下の活動を行う。 ① 苗床管理、植樹方法、そして植樹後の枝打ちや間引きといった技術の向上を支援する。 ② 優良種採種技術の向上を支援する。 ③ 住民への啓発、技術支援活動チームの一員として活動する。 ④ 日本の植林技術を紹介する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 校内には、植樹実験圃場、天然林、苗床等あり。トラクターと耕運機等。
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 森林科総括1名、教員2名(いずれも30代女性)。
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()
6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由:
・ 学歴(高等専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 学生と同等以上の学歴が必要
・ 経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 同僚への指導もあるため必要
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 621 - 11 - B - 04)

調査者名: 加藤 聡子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
	(コード 1702)			JOCV/SV	日系/短期等
マリ	職種 植林	○新規	●2年	1	24 / 3
	指導科目		○1年	2	/
	職種(英) Afforestation		○ヶ月	3	/
	指導科目(英)	●交替 2代目			年 月 から
開発課題 持続的な自然資源管理による総合農村開発					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境衛生省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment and Sanitation				
	2) 配属先名 (日本語) セグー州森林局 (英語) Direction of water and forestry in Segou Region				
	3) 任地 セグー州セグー県シンザナ市 首都(バマコ)から 北東 方向 275 Km 主要都市(バマコ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家森林局の地方機関であるセグー州森林局は管轄地域の森林に関する政策の実施および水・土壌の保全に資する活動を行っている。各県・市レベルにおいても普及員を配置し、森林資源の管理を住民とともにしている。同局ではJICAの開発調査および日本の見返り資金による砂漠化防止を目的とした持続的農村開発モデルの開発および展開を行ってきた(2000~2010年)。2008年にはJICA専門家が派遣された。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) セグー州農業局と共同で進めている砂漠化防止プロジェクトでは、識字教室、井戸、家畜用ワクチン接種場、穀物倉庫など村落インフラ整備を始め、住民組織による野菜栽培、植林、マイクロクレジット、識字教育など生活改善に資する活動が行われている。現在もJICAの協力により養成された普及員が現地で活動しており、ボランティアはこれら普及員とともに、これまでの成果を定着させることが期待されている。同地には村落開発普及員、野菜栽培、土壌肥料隊員が配置されている。前任者はこれら隊員と協力しながら、住民の苗木作りや植林への支援、小学校での環境教育を行っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先管轄市のひとつであるシンザナ市の村を対象地域とし、市役所、環境局普及員、農業局普及員と協力しながら巡回による以下の活動を実施する。 ①砂漠化防止・自然資源保護の観点から、苗木生産や植林を住民とともに実施する。 ②植林を通じた環境保護に関する環境教育、啓発活動を住民を対象に実施する。 同性隊員と同居となる可能性がある。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 県環境局技師 男性 市環境局普及員 男性 指導対象者: 農民		5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) フランス語 () その他 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 業務遂行上必須 ・経験 () () 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車					x
近隣村への巡回指導のため					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(サバンナ北スーダン) 気温(15-45℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし		

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JVA ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 6 月 29 日

要請番号(JL 024 - 11 - B - 06)

調査者名: 小熊 誠

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 養殖 (コード 1803)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Fish Culture			2	24 / 2	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 農村基盤施設・居住環境改善、地域住民の生計向上及び農業・森林保全分野の政策実施・制

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農林省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Forestry
	2) 配属先名 (日本語) チャンパサック県農林局 (英語) Champasack Provincial Agriculture and Forestry Office
	3) 任地 チャンパサック県パクセ市 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 650 Km 主要都市(パクセ)までの交通手段及び所要時間(バイク で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、チャンパサック県農林局畜水産課養殖ステーションである。養殖ステーションはパクセー市内から8kmに位置しており、養殖池が17池、種苗生産に必要な資機材がある。ステーションでは稚魚生産を行い、孵化後約1ヶ月の稚魚を一般の養殖農家に販売している。さらに他ドナーによる養殖技術研修や学生の卒業研究などを受け入れている。スタッフ7名(正職員4名)年間予算は約4,000ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 養殖はラオスの農山村地域における食料安全保障や生計向上に直接関連する重要な産業であり、当該地域においても同様である。このことから、行政の役割として養殖種苗の供給や、養殖技術の指導が求められている。しかし、当ステーションの種苗生産高は低く、技術指導を行うことができるスタッフも不足しており、スタッフの指導を目的に養殖隊員の要請が挙げられた。また、2011年から南部山岳丘陵地域生計向上プロジェクトが開始され、南部4県において家畜飼育、水産養殖及びその他の農業技術指導を行い農民の生計向上を図る活動が実施されており、当該プロジェクトと連携し、水産研修や現地指導にも協力する。	
	2) 期待される具体的業務内容 1 ステーションが実施している養殖技術を把握・分析し、種苗生産技術に対する助言を行う。 2 サブステーションで行われている在来魚種の種苗生産に対する支援を行う。 3 南部山岳丘陵地域生計向上プロジェクトと連携し、プロジェクトが実施する養殖技術研修や巡回指導に協力する。 ステーションではコモンカーブ、シルバークラブ、ティラピア、インディアンカーブ(ローファー、ムリル)、ヒレナマスおよびパンガシウス(Pangasius spp.)の稚魚生産を行っている。また、在来魚種の種苗生産開発を目的としたサブステーションは、南へ130kmのコーン郡にある。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 種苗生産資機材一式(水温計、ホルモン剤、孵化槽等)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)、及び指導対象者の技術レベル ステーション場長 男性 40代 同僚 男性 20代~30代 高校卒	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ラオス語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験(実務経験)(2年以上)経験理由: 配属先で種苗生産や稚魚生産に携わるため 理由: 活動上必要 理由:
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			x

巡回指導時に必要であり、配属先に車両がないため。

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(亜熱帯性) 気温(15-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 24 日

要請番号(JL 515 - 11 - B - 20)

調査者名:阿部 昌宏

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 養殖 (コード 1803) 指導科目 養殖	◎新規	◎2年	1	24 / 2
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英) Fish Culture	○交替	○1年	2	24 / 3
		○ヶ月	3	/	

開発課題 ケニア その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) NGO調整評議会 (受入機関名)(英語) The Non-Governmental Organisation Co-ordination Board
	2)配属先名 (日本語) NGOケウェットトレーニングセンター (英語) NGO Kwetu Training Center
	3)任地 コースト州モンバサ県ムトゥワバ 首都(ナイロビ)から 南東 方向 500 Km 主要都市(モンバサ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1996年に設置され、主に同国沿岸地域住民の持続的自然資源の利用による自立を目的に、養殖、野菜栽培、養蜂、農林水産物加工に関する研究及び訓練並びに同技術の周辺への普及に取り組む。2011-2012年予算として、これまでにドナーの支援により約990万円(UNDP他)が確保され、更に施設を利用しての生産(養殖、蜂蜜、ニームの加工製品)により毎年年間30万円程度の売り上げがある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同NGOでは、現地に即したマングローブ生態系内での養殖技術確立を目的に、2001年より敷地内マングローブ林での養殖に取組み、徐々に施設整備が進み、現在、約1haの養殖池で研究・生産を行う。これまでに、ボラ、サバヒー、エビ等の基礎的養殖技術は確立され、2009年からは周辺地域での普及を開始した。将来的には、計画的な生産に欠かせない、採卵・孵化技術の確立が課題であるが、現地の沿岸養殖技術リソースに限られるため、その技術指導を目的にボランティアの要請に至った。	
	2)期待される具体的業務内容 ボランティアは主に配属先の養殖担当者に対し、以下の各技術を始め、配属先が行う現行の養殖技術全般について助言をおこなう。 ① 採卵、孵化、稚魚生産を含む完全養殖に必要な施設整備。 ② 特にサバヒーの採卵、孵化、稚魚生産技術。 ③ 現地で調達可能な材料を用いての飼料開発。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 携帯水質計(溶存酸素、EC、PH、TDS)、顕微鏡、土壌用PH計、土壌用EC計、フォトメーター(水質検査用)	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エグゼクティブオフィサー 30代 女性 プログラムマネジャー(養殖) 20代 男性	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 (修士) (業務関連分野) 学歴理由: 業務上、養殖の専門知識・技術は必須 ・経験 () () 経験理由: 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(高温多湿) 気温(20~35℃位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号(JL 609 - 11 - B - 03)

調査者名:小竹 一嘉

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ガボン	職種 生態調査 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Ecological Research 指導科目(英)			1	24 / 1	年 月 から
				2	24 / 2	
		3	24 / 3			

開発課題 ガボン その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語)(大統領府直轄)国立公園局 (受入機関名)(英語)(Presidence of Republic)NATIONAL AGENCY of NATIONAL PARKS
	2)配属先名(日本語)国立公園局チバンガ支所 (英語) NATIONAL AGENCY of NATIONAL PARKS, TCHIBANGA Branch
	3)任地 ニヤンガ州チバンガ市 首都(リーブルビル)から 南 方向 611 Km 主要都市(リーブルビル)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2002年に制定された13の国立公園の管理が配属先の主な業務。同国立公園内における野生動植物等生態系保全活動及びエコツーリズムの推進に関する調査研究活動等も行っている。本部(首都)以外に13の国立公園及び自然保護区の内外に複数の事務所や簡易基地を構えている。予算は約1,000,000米ドル(2010年)。パートナー: WCS、NATIONAL GEOGRAPHIC、Smithonian。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国立公園局においては、13の国立公園における野生動植物等生態系保全活動及びエコツーリズムの推進に関する調査研究活動等に必要だけの十分な人員及び予算が確保できていない状況であり、日本においてはCOP10フォローアップ関連の複数案件がガボンとの間で協議(一部は決定)されており、国立公園局との連携強化についてもちょうど図られている段階である。これまでJICAボランティアは諸事情があり、NGO派遣に留まっていたが、環境分野における二国間の連携強化のため、今回の案件形成の協議を行い、本要請に至った。	
	2)期待される具体的業務内容 配属先のスタッフと協力し、以下の活動に取り組む。 ・一定期間本部に在籍し、国立公園局の行う業務概要を把握する。また、必要に応じ同僚のサポートを行う。 ・JICA/JST案件「ガボン国野生生物と人間の共生を通じた熱帯林の生物多様性プロジェクト」が進行中のムカラバ・ドウドウ国立公園に関する情報を収集し、蓄積する。必要に応じ、同国立公園内における調査活動等に参画し、同国立公園におけるエコツーリズム推進に寄与するための広報媒体作成等業務を支援する。 ・ムカラバ・ドウドウ国立公園周辺住民への環境保全にかかる啓発活動を同僚と企画し、実施する。 ・その他、自身の経験及び知見を活用し、業務改善に繋がる活動を模索し、実施する。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(ワード、エクセル、パワーポイント)、プリンター、デジカメ、双眼鏡、GPS、テント、寝袋、ゴム長靴、ヘッドライト	
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 国立公園局長(男性50代)、チバンガ支所長(男性40代)、ムカラバ・ドウドウ国立公園エコガード(26名、男女20~30代)、その他チバンガ支所同僚(約5名、運転手、庭師、PC作業員等)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 啓発活動のため幅広い知識が必要 ・経験() () 経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(熱帯雨林) 気温(22-32℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電 話	(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 106 - 11 - B - 11)

調査者名: 柴崎栄司

国名	職種/指導科目 (コード 2003)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
フィジー	職種 木工	○新規	●2年	1	24 / 1	
	指導科目			○1年	2	24 / 2
	職種(英) Carpentry				3	24 / 3
	指導科目(英)	○ 3代目	ヶ月			

開発課題 地方・離島部の生計向上

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育国民遺産文化芸術青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, National Heritage, Culture and Arts, Youth and Sports
	2) 配属先名 (日本語) レケティ高校 (英語) Dreketi High School
	3) 任地 レケティ 首都(スバ)から 北東 方向 200 Km 主要都市(ランバサ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) バヌアレブ島レケティ地域のコミュニティが運営する普通科(Form 3~7)と職業訓練科(木工科、ケータリング&裁縫科:2年制)を併設する中・高等学校である。普通科の生徒の一部は寮で生活している。全校生徒約320人、教員数22の規模。近隣の村の貧しい家庭から通う生徒も多い。2012年3月まで木工隊員が活動中。オーストラリアのNGOからは物品の寄贈を受けている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同校の周辺は良質な木材の産地であり、製材所も点在し、大工・木工のある程度の技能があれば、利益を生み出すことのできる環境にある。しかし、現地の大工の技術レベルは低く(日本の日曜大工レベル)、マーケットのニーズに応えることができていないのが現状である。また、同校木工科教師の指導レベルも高くないため、生徒が身につけることのできる技能には限りがある。
 このような状況において、生徒に対して正確な技術を指導し、木工科設備を維持・改善することで、より良く学べる環境を作るために、要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 ①家具の設計・製作(手加工、機械加工、仕上げ)、販売を通し、木工製作の技能習得を支援する。生徒によっては質の高い家具製作技術習得に意欲的であるため、レベルに合わせた指導が求められる。
 ②木工機械、工具類のメンテナンス方法や、刃物等の手道具の維持、管理方法を指導する。
 ③学校内の修繕を生徒と共に行う。
 ④現在の木工設備の維持、改善等、より良い学習環境を確保する(古い機械が多いため、簡単な修理が求められる。機械類の修理に必要なパーツの入手が困難であり、代用品で対応する必要がある)。
 ⑤販路の拡大、木工科運転資金の捻出のための支援(材料・消耗品等の経費をある程度賄う必要あり。日中は電

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 手押しかな盤、自動かな盤、昇降盤、帯のこ盤、ボール盤、卓上スライド丸のこ、丸のこ、電動ドリル、ジグソー、ルーター、ベルトサンダー、オービタルサンダー、電気かな、発電機、クランプ、基本手道具一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 木工科講師(1名男性:40歳:経験数年) 生徒(25名:16~20歳)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (フィジー語、ヒンディー語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許() ・性別(男性) 性別理由: 僻地での一人暮らしのため
 ・学歴(専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 指導に必要な基本的な知識が求められる
 ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由: 即戦力のある技術が求められる
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(15~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 18 日

要請番号(JL 512-11-B-03)

調査者名: 山脇 滋一

国名	職種/指導科目 (コード 2003)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガーナ	職種 木工	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 2
	職種(英) Carpentry			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 民間セクター開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 土地・天然資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Lands and Natural Resources
	2) 配属先名 (日本語) 木材産業訓練センター (英語) Wood Industry Training Centre
	3) 任地 アシヤンティ州エジス 首都(アクラ)から 北西 方向 230 Km 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国土天然資源省・林野庁傘下の木材業界全般に関わる総合訓練センター。車で30分のガーナ第二の都市クマシには、木工職人や家具職人が集中するソコバン・ウッド・ビレッジがあり、同訓練センターの研修生の多くは同ビレッジで働く職人。同センター内にある木工所では研修生の実技指導のみならず、家具の受注生産・販売も行っている。同センターでは、過去2代にわたって木工隊員が活動を行った。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代木工隊員は「デザイン」、今年3月で任期を終えた2代目隊員は「製作」を担当。2代目隊員は「ダボ継ぎ」等の新技術を指導し、製品の品質向上に大きく貢献した。過去2代にわたる隊員の活動の結果、「デザイン」、「製作」と同訓練センターのノウハウ、及び技術力は順調に向上してきた。次に3代目隊員として主に製品の「仕上げ」(finishing)に重点を置いた指導をしてもらいたいとの同訓練センターの要望により、本要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 訓練生に対する「木工」技術全般(特に家具製作)に関する授業の実施と実技指導 2. 特に製品の「仕上げ」(finishing)に重点を置いた指導 3. (可能であれば)家具デザイン、及び家具の材質や構造に関する指導 4. 同センター・木工所職人(21名)に対する指導
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種のこ、旋盤などの基本的な木工用機械・器具

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 木工所責任者1名、職人3名 指導対象者: 零細木工職人、家具職人	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 () (チュイ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	---	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由:
・ 学歴() () 学歴理由:
・ 経歴(実務経歴) (5年以上) 経歴理由: 指導対象が業界のプロであるため
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯) 気温(25~35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 28 日

要請番号(JL 424 - 11 - B - 06)

調査者名: 竹内 マヤ

国名	職種 / 指導科目 (コード 2201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ヨルダン	職種 溶接	○新規	◎2年	1	24 / 1	
	指導科目			○1年	2	24 / 2
	職種(英) Welding				○ヶ月	3
	指導科目(英)	2代目			年 月 から	

開発課題 将来の質の高い産業人材の育成

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 職業訓練公社 (受入機関名)(英語) Vocational Training Corporation
	2)配属先名 (日本語) アカバ訓練センター (英語) Aqaba Traiing Center
	3)任地 アカバ 首都(アンマン)から 南 方向 320 Km 主要都市(アカバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は職業訓練サービスの提供、雇用促進を目的に1976年に設立され、所管する国内約50の訓練校にて学生や社会人の技術向上を行っている。2006年11月から2010年11月まで、本部と3つのモデルセンターで職業訓練マネジメント強化プロジェクト(技術協力プロジェクト)が実施されていた。現在、VTCの4訓練校でJOCV8名(服飾、自動車整備、経済・市場調査、溶接、電気・電子設備)及びSV4名が活動中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、ヨルダンは持続的な経済発展と国際競争力強化のため、投資促進、工業団地建設等の工業振興政策をとるとともに、労働者の生産性、製品水準の向上、労働市場のニーズに十分対応しうる人材育成のための職業教育の充実を、開発計画の主要目標と位置づけている。かくなる状況のもと、JICAは職業訓練公社に対し協力を実施している。アカバ訓練所では学校運営、溶接、自動車整備、冷凍・空調機器、経済・市場調査のボランティアが協力し、5S活動の普及、安全意識の向上に取り組んでいる。
	2)期待される具体的業務内容 アカバ訓練所の溶接コースにおいて以下の点で協力を行う。 1. 訓練生の訓練意欲向上と学習支援 2. 訓練コースの補助教材作成 3. インストラクターの指導力向上のための支援 4. 訓練コースの実施に関する側面支援 (電気・ガス溶接、TIG、MIG、安全教育)

要 請 概 要	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガス溶接機 1台、アーク溶接機 5台、TIG/MIG溶接機 各2台、プラズマカッター1台、裁断機 1台、折り曲げ機械 1台、ロール機械 1台 等
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・校長 男性、40代 ・インストラクター2名 とともに男性、30代 ・訓練生 男性約20名、16~22歳(小学校から中学校卒業程度)

要 請 概 要	5)業務使用言語(訓練言語は上段) アラビア語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由:インストラクターへの指導を行うため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(地中海性気候) 気温(10~30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JVA ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 6 月 18 日

要請番号(JL 512 - 11 - B - 04)

調査者名: 山脇 滋一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガーナ	職種 繊維 (コード 2301)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 2
	職種(英) Textiles 指導科目(英)			3	/
年 月 日 から					
開発課題 産業人材育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) クマシ技術短期大学 (英語) Kumasi Polytechnic				
	3) 任地 アシヤンティ州クマシ 首都(アクラ)から 北西 方向 250 Km 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ガーナ各州(全10州)に1校ある国立技術専門短期大学。高等学校卒業資格を有する学生対象のコース、および職業訓練学校・技術学校卒業生対象の2つのコースがあり、ファッション・テキスタイル研究学科、自動車整備学科、電子工学科等の学科を有する。同学校では現在「服飾」隊員が活動中で、本年10月より電子工学科でシニアボランティアが活動を開始する予定。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在ファッション・テキスタイル研究学科では、「服飾」隊員が人物描写(Figure Drawing)の授業を受け持っている。今回の要請は、同隊員の後任という位置付けではなく、「テキスタイル」を専門とするボランティアの協力を得て、同学科テキスタイル部門の底上げを目指すもの。また、「パターンメイキング」などファッションデザイン分野での協力も求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 テキスタイル関連以下分野における学生への直接指導と、同僚教師の技術力向上に寄与することが期待される。 1. 織り 2. 染色 3. 捺染(プリント) また、可能であれば以下分野における指導も行なう。 1. 衣服製造 2. パターンメイキング 3. 衣服構造・デザイン				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 織機、ミシン、その他(染色、スクリーンプリンティング、パターンメイキングに必要な設備・器具を含む)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師: 男性38歳 / 学士(テキスタイル)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (チュエイ語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: テキスタイルに関する専門知識が必要なため ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 同僚教師への指導も求められるため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			a		x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(熱帯) 気温(25~35℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
地域	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

